

# 消防年報

平成25年版

第58号



シンボルマーク 「ファイ太くん」

瀬戸市消防本部



## は　じ　め　に

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、地震、津波さらには原子力災害を伴う未曾有の大災害となりました。消防には、地域の安全安心を守ることに加え、これら大規模、広域災害や特殊災害に対する地域を越えた防災協力体制の確立が求められています。

この年報は、平成25年4月1日現在における消防体制及び平成24年中の災害状況等を収録し、今後の消防行政の効率的な運営と消防力の強化に資するとともに、消防事情を一般に紹介することを目的に編集したものです。

本市はこれからも、消防力及び消防体制の充実に努め、火災などの災害を未然に防止し、安全安心なまちづくりを推進することに全力を挙げて取り組んでまいります。

消防関係者はもとより、この年報を広く活用いただければ幸いに存じます。

平成25年10月

瀬戸市消防本部





# 一 目 統 計

平成25年4月1日現在

面積・人口等 自然環境	面積	人口	世帯	気象 (H24年中)
				
	111.61k m <sup>2</sup>	132,130 人	53,220 世帯	年平均気温 15.0℃ 年平均湿度 76.0% 年間降水量 1,325 mm

消 防 予 算 構 成 人 員	消防予算	署所数	職員数	団員数
				
	11億8,702万円 市民一人当たり 8,983円	消防本部 1 消防署 1 分署 2	126人 (内女性2人)	253人 (内女性15人)

消 防 車 両 水 利	ポンプ車等	特殊車両等	救急車	水利
				
	タンク車3台 ポンプ車4台	はしご車等8台	高規格救急車4台	消火栓 2,983基 防火水槽等 517基 (その他の水利を含む)

災 害 件 数 (H24年中)	火災	主な火災原因	救急	救助
				
	59件 出火率4.5件/万人	放火・放火の疑い19件 火あそび5件 たばこ、焼却炉、電気 装置が各3件	出動件数5,192件 搬送人員4,760人	出動件数71件 救助人員44人

予 防 消 防 関 係 団 体	防火対象物数	危険物施設数	消防同意数	消防関係団体
				幼年消防クラブ 26クラブ 少年消防クラブ 29クラブ 婦人防火クラブ 11クラブ 自衛消防連絡協議会 16事業所 危険物安全協会 372事業所
	4,879件	製造所 1件 貯蔵所 240件 取扱所 119件	68件	

## 平成24年度目標達成指標

指標	単位	基準値	目標値	実績値
出火率	件	5.2	4.4	4.5

※ 出火率とは、人口1万人当たりの火災件数をいう。 (P 25 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
救命率	%	20	22	56

※ 救命率とは、目撃のある突然心肺停止及びAEDの使用対象の救急患者のうち、1か月後に社会復帰できた割合をいう。 (P 41 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
消防団員数	人	228	258	253

(P 7 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
消防水利の充足率	%	98	98.3	98.4

(P 16 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
火災による損害額	千円	120,601	111,200	82,769

(P 25 参照)

# 平成24年度トピックス

## 1 瀬戸・尾張旭消防指令センターの運用開始

瀬戸市と尾張旭市は、消防通信指令業務の共同運用に伴い「瀬戸・尾張旭消防指令センター」を開設し、平成24年12月1日から運用を開始しました。GPS機能を活用した車両位置管理システムやメールによる出動指令装置等が導入されたことにより、現場到着時間の短縮及び非常参集体制の迅速化が図られ、二市の境界付近で発生した災害においても、より迅速な対応が可能となりました。



## 2 消防団訓練場の開設

消防団訓練場は、地域を守る要となる消防団員の災害対応能力を高め、安全で確実な活動を培う場として、陶原公民館グラウンドに設けられ、平成24年11月1日から運用が開始されました。広さは約1,500㎡あり、水防工法などの訓練はもちろん、愛知県消防操法大会に出場する分団の訓練場所としても活用されます。



## 3 住宅用火災警報器の設置推進

平成25年6月1日時点で、瀬戸市の推計設置率は85.7%となっていますが、ここ数年に発生した火災による死者の多くが住宅用火災警報器未設置の世帯でした。

今後は、①住宅用火災警報器の未設置世帯に対する働きかけの強化、②住宅用火災警報器の奏功事例等の積極的な周知、③住宅用火災警報器の維持管理に関する広報の強化を継続して進めていきます。

### 【住宅用火災警報器の推計設置率】

項目	瀬戸市	愛知県	全国
平成24年6月1日	75.6%	81.4%	77.5%
平成25年6月1日	85.7%	81.6%	79.8%

※ 推計設置率とは、市町村が実施した住宅用火災警報器設置アンケートの結果を基に消防庁が独自に推計した値をいう。

#### 4 救急安心たまご事業

救急安心たまご事業とは、既往症や緊急時の連絡先などの情報を記入した用紙をたまご型のカプセルに入れ、冷蔵庫内のたまごケースに置いておくというもので、冷蔵庫のドアに貼られたシールを目印に救急隊が必要時に情報を確認し、迅速な処置・連絡等が行えるよう始めたものです。平成22年度から主に高齢者を対象に各連区の民生委員児童委員の皆様方のご協力をいただき、約5,500世帯に設置され、奏功例も年間数件報告されています。



(冷蔵庫目印シール)



たまご型カプセル

#### 5 わんわん消防隊の結成

わんわん消防隊とは、愛犬の首輪等に消防隊メダルをつけ、飼い主が消防隊員証を携行して散歩することで、防火・防災等の広報に協力いただくものです。

平成24年9月1日(土)から10月31日(水)の2か月間、市民の皆さんに入隊を募集したところ、飼い主141名、愛犬167頭の登録をいただき、平成24年11月18日(日)には瀬戸蔵北広場でわんわん消防隊結成式を開催しました。



消防隊員証



消防隊メダル (表)



消防隊メダル (裏)



# 目 次

## 【第1編】消防情勢（P1～10）

・5年間の市当初予算等と消防費	1
・平成25年度一般会計当初予算額	1
・平成25年度消防費の市民負担額	1
・消防本部・消防署・消防団組織図	2
・消防本部消防課の事務分掌	3
・消防署の事務分掌	4
・消防力の整備指針と現有消防力	5
・消防職員数	6
・消防団員数	7
・消防職員・団員数の推移	7
・消防職員・団員の平均年齢の推移	7
・消防職員派遣教養科目別実施状況	8
・消防職員研修実施状況	8
・消防職員・団員公務災害等発生状況	8
・消防本部車両運用状況	9
・消防団活動状況	10

## 【第2編】消防施設（P11～16）

・消防庁舎等設置状況	11
・消防車両等配備状況	12
・主な消防機器保有状況	14
・水防用資機材備蓄状況	15
・消防水利設置状況	16

## 【第3編】予防（P17～24）

・連区別防火対象物状況	17
・中高層建築物・地階用途別状況	18
・防火対象物等の推移	18
・防火管理者選任状況	19
・防火管理講習実施状況	19
・危険物施設等連区別設置状況	20
・危険物施設に関する申請等の件数	20
・危険物施設等の10年間の推移	21
・消防関係団体	
瀬戸市危険物安全協会	22
瀬戸市自衛消防連絡協議会	22
瀬戸市婦人消防隊連絡協議会	23
瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会	23
瀬戸市幼年消防クラブ	24
防災会	24

## 【第4編】火災統計（P25～34）

・平成24年中の火災発生状況と前年との比較	25
-----------------------	----



・ 出火原因別前年比較状況	25
・ 原因別・用途別火災状況	26
・ 初期消火実施状況調	26
・ 出火原因別火災発生件数	27
・ 署所別・連区別火災状況	28
・ 曜日別・月別火災状況	29
・ 天候別火災状況	29
・ 時間別火災状況	30
・ 10年間の火災状況	31
・ 10年間の火災件数と住宅火災件数及び損害額の推移	31
・ 10年間の住宅火災の状況	32
・ 10年間の住宅火災における出火箇所別件数	32
・ 10年間の住宅火災における時間別死傷者数	33
・ 10年間の住宅火災における年齢別死傷者数	33
・ 10年間の主な火災	34

### 【第5編】救急・救助統計（P 35～44）

・ 平成24年中の救急発生状況と前年との比較	35
・ 署所別救急出動件数	36
・ 連区別の老年人口率と救急搬送率	36
・ 曜日別・月別救急出動件数	37
・ 時間別救急出動件数	37
・ 年齢区分別搬送人員	38
・ 急病にかかる疾病分類別搬送人員調	39
・ 事故種別医療機関別搬送人員調	39
・ 救急隊員の行った応急処置状況	40
・ 応急手当普及啓発実施状況	40
・ 救命率の推移	41
・ 10年間の現場到着平均所要時間の推移	41
・ 10年間の救急出動件数	42
・ 急病・交通・一般負傷の出動件数10年間の推移	42
・ 事故別救助出動状況	43
・ 連区別救助出動件数	43
・ 発生場所別救助人員	44
・ 10年間の救助出動件数	44

### 【第6編】通信・気象（P 45～48）

・ 消防指令センターの主な施設状況	45
・ 月別119番受信状況	45
・ 無線施設状況	46
・ 月別気象状況	48
・ 天候別日数調	48

### 【第7編】資料（P 49～53）

・ 消防本部の沿革	49
・ 消防相互応援協定	53

# 市 勢 概 要

瀬戸市は、中部経済圏の中心地である名古屋市の中心から北東約20 kmに位置し、東西12.8 km、南北13.6 kmのほぼ円形を示し、面積111.61 km<sup>2</sup>の行政区域を有しており、緑豊かなまちです。

瀬戸といえば、やきものまち。その代名詞となる「せともの」には、1,300年の歴史と伝統が息づいています。

本市の都市戦略の要となるのが「せと・まるっとミュージアム」であり、国際博覧会で芽吹いた市民の力が一層発揮できる舞台づくりに取り組み、人々が集い、交流し、学ぶことにより、躍動感あるまちづくりを市民の皆さんと一緒に進めています。

年別 \ 項目	変遷	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯
昭和4年	市制施行	28.01	31,276	6,916
昭和26年	水野村合併	50.67	54,779	11,670
昭和30年	幡山村合併	71.36	64,681	13,588
昭和34年	品野町合併	110.34	79,449	16,636
平成25年	4月1日現在	111.61	132,130	53,220



瀬戸市紋章



せと・まるっとミュージアム  
シンボルマーク

※ 「おもてなしのこころ」にあふれた交流盛んなまちを象徴するシンボルマークとして平成13年度に公募・決定しました。『まるっと』とは「全部、まるごと」を意味するこの地方のことばです。

第1編

# 消防情勢



## 5年間の市当初予算等と消防費

(単位：千円)

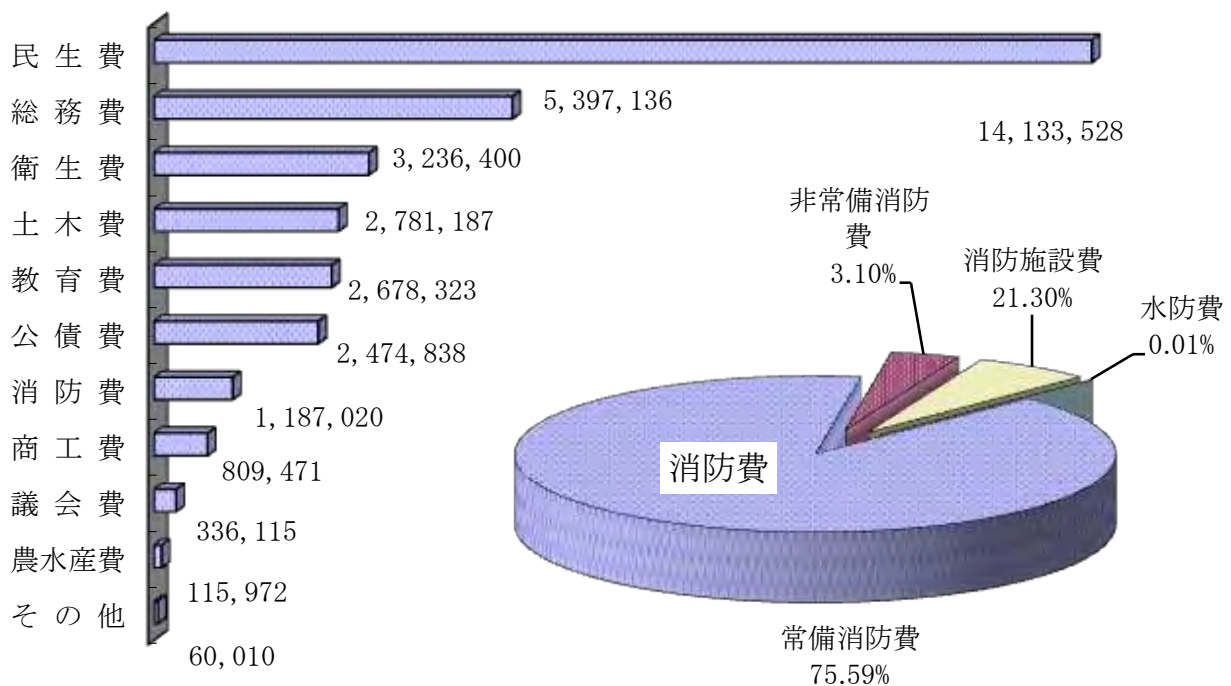
区分 年度	市一般会計	消 防 費	消 防 費 内 訳				一般 会計 との 比率 (%)	消防費基準 財政需要額	消防費と 消防費基 準財政需 要額との 比 較 (%)
			常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防 費			
20	30,450,000	1,311,082	1,194,322	47,054	69,616	90	4.3	1,440,360	91.0
21	30,810,000	1,332,849	1,168,992	46,948	116,819	90	4.3	1,456,983	91.5
22	32,340,000	1,252,253	1,119,065	47,012	86,086	90	3.9	1,515,972	82.6
23	32,750,000	1,287,458	1,089,867	46,849	150,652	90	3.9	1,488,491	86.5
24	32,300,000	1,446,176	1,093,088	44,899	308,099	90	4.5	1,501,601	96.3

(予算現額)

## 平成25年度一般会計当初予算額

(単位：千円)

区分 年度	市一般会計	消 防 費	消 防 費 内 訳				一般会計 との比率 (%)
			常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	
25	33,210,000	1,187,020	1,067,255	44,105	75,570	90	3.6

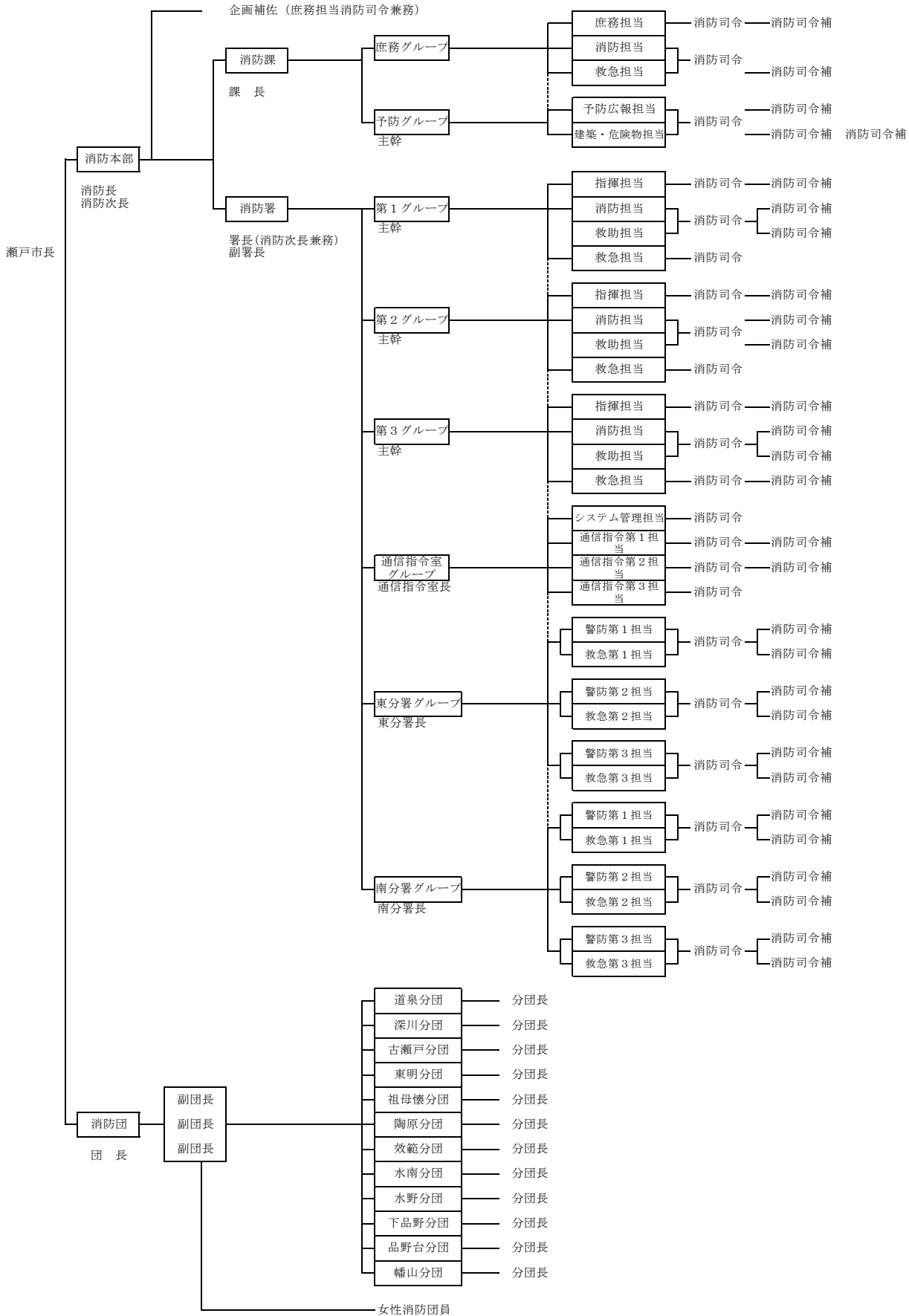


## 平成25年度消防費の市民負担額

市民1人当たりの額	1世帯当たりの額
8,983円	22,304円

# 消防本部・消防署・消防団組織図

(平成25年4月1日現在)



## 消 防 本 部 消 防 課 の 事 務 分 掌

- 1 消防職員の任免その他の人事に関する事。
- 2 消防職員及び消防団員の教養計画に関する事。
- 3 行政組織及び事務の委任配分に関する事。
- 4 予算に関する事。
- 5 規則等の制定又は改廃に関する事。
- 6 文書取扱い及び文書管理の総括に関する事。
- 7 公印取扱いの総括に関する事。
- 8 消防職員の福利厚生に関する事。
- 9 消防関係施設の管理に関する事。
- 10 消防団に関する事。
- 11 消防職員委員会に関する事。
- 12 消防部隊の統制に関する事。
- 13 消防相互応援協定に関する事。
- 14 消防統計に関する事。
- 15 消防水利の計画及び管理に関する事。
- 16 消防計画に関する事。
- 17 消防資機材の管理に関する事。
- 18 救急業務の高度化に関する事。
- 19 儀式及び消防行事に関する事。
- 20 火災予防の指導及び普及に関する事。
- 21 予防救急に関する事。
- 22 火災、救急等の報告に関する事。
- 23 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- 24 防火対象物の調査及び指導に関する事。
- 25 建築許可等の同意に関する事。
- 26 防火管理及び防災管理の指導に関する事。
- 27 危険物の規制に関する事。
- 28 液化石油ガス等の保安に関する事。
- 29 火薬類の貯蔵及び消費に係る保安に関する事。
- 30 瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会に関する事。
- 31 瀬戸市婦人消防隊連絡協議会に関する事。
- 32 瀬戸市危険物安全協会に関する事。
- 33 瀬戸市自衛消防連絡協議会に関する事。
- 34 消防課の庶務に関する事。



## 消 防 署 の 事 務 分 掌

- 1 消防署の業務の管理に関する事。
- 2 防火訓練の指導に関する事。
- 3 消防広報活動に関する事。
- 4 火災及び災害の警戒及び防御に関する事。
- 5 救助活動に関する事。
- 6 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 7 消防相互応援の実施に関する事。
- 8 消防団の訓練指導に関する事。
- 9 消防水利の整備保全に関する事。
- 10 消防機械器具、防災資器材及び救急資器材の整備保全に関する事。
- 11 救急業務に関する事。
- 12 応急手当の普及に関する事。
- 13 火災、救急等の受信及び出動指令の伝達に関する事。
- 14 愛知県広域災害救急医療情報システムの運用に関する事。
- 15 気象情報及び災害情報に関する事。
- 16 火災警報に関する事。
- 17 高度情報通信ネットワークの運用に関する事。
- 18 通信施設の整備保全に関する事。
- 19 その他消防情報に関する事。
- 20 消防署の庶務に関する事。

# 消防力の整備指針と現有消防力

平成25年 4月 1日現在

## 1 施設

	整備指針	現有数	充足率
施設	3	3	100.0%

## 2 車両

車 両	整備指針(台) (非常用を除く。)	現有数(台) (非常用を除く。)	充足率
消防ポンプ自動車	7	7	100.0%
はしご自動車	2	2	100.0%
化学消防車	1	1	100.0%
救助工作車	1	1	100.0%
指揮車	1	1	100.0%
救急車	4	4	100.0%
特殊車等	3	3	100.0%
合計	19	19	100.0%

## 3 人員

	整備指針(名)	現有人員(名)	充足率
指揮隊員	10	96	55.2%
消防隊員	107		
救急隊員	40		
救助隊員	17		
(小計)	174	96	55.2%
通信員	10	8	80.0%
予防要員	18	8(専従) 8(兼務) 計16	88.9%
庶務の処理等の人員	14	14	100.0%
合計	216	126	58.3%

# 消 防 職 員 数

平成25年4月1日現在

所 属 別		階 級 別	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員	
合 計			126 (2)	1	10 (1)	22 (1)	31	38	6	17	1	
消 防 本 部	消 防 長		1	1								
	消 防 次 長		1		1							
	企 画 補 佐		1			1						
	消 防 課 長		1		1							
	消 防 課	グループ 庶務	庶 務 担 当	4 (1)			(1)	1	2			1
			消 防 担 当	2			1		1			
		グループ 予防	救 急 担 当	2				1	1			
			主 幹	1		1						
			予 防 広 報 担 当	3				1	2			
			建 築 ・ 危 険 物 担 当	4			1	2	1			
	派 遣 職 員 等		2				2					
	小 計			22 (1)	1	3	3 (1)	7	7			1
消 防 署	署 長		(1)		(1)							
	副 署 長		1		1							
	第1 グループ	主 幹	1		1							
		指 揮 担 当	2			1	1					
		消 防 担 当	5			1	1	1	1	1		
		救 助 担 当	4				1	2		1		
	第2 グループ	救 急 担 当	3			1		1		1		
		主 幹	1		1							
		指 揮 担 当	2			1	1					
		消 防 担 当	5				1	3		1		
	第3 グループ	救 助 担 当	4			1	1	2				
		救 急 担 当	3			1		1	1			
		主 幹	1		1							
		指 揮 担 当	2			1	1					
	通信 グループ 指令室	消 防 担 当	5			1	1	1	1	1	1	
		救 助 担 当	4				1	2		1		
		救 急 担 当	3			1	1		1			
		主 幹	1		1							
小 計			46 (1)		4 (1)	9	10	13	4	6		
東 分 署 グ ル ー プ	通 信 指 令 室 長		1		1							
	シ ス テ ム 管 理 担 当		1			1						
	通 信 指 令 第 1 担 当		2			1	1					
	通 信 指 令 第 2 担 当		2			1	1					
	通 信 指 令 第 3 担 当		2			1		1				
	小 計			8		1	4	2	1			
	南 分 署 グ ル ー プ	東 分 署 長		1		1						
		警 防 第 1 担 当		5			1	1	1		2	
		救 急 第 1 担 当		3				1	2			
		警 防 第 2 担 当		5			1	1	1		2	
救 急 第 2 担 当		3				1	2					
警 防 第 3 担 当		5			1	1	1		2			
救 急 第 3 担 当		3				1	1		1			
小 計			25		1	3	6	8		7		
南 分 署 グ ル ー プ	南 分 署 長		1		1							
	警 防 第 1 担 当		5			1	1	2		1		
	救 急 第 1 担 当		3				1	2				
	警 防 第 2 担 当		5			1	1	1	1	1		
	救 急 第 2 担 当		3				1	1		1		
	警 防 第 3 担 当		5			1	1	2		1		
救 急 第 3 担 当		3				1	1	1				
小 計			25		1	3	6	9	2	4		

( ) 内は兼務職員数

# 消 防 団 員 数

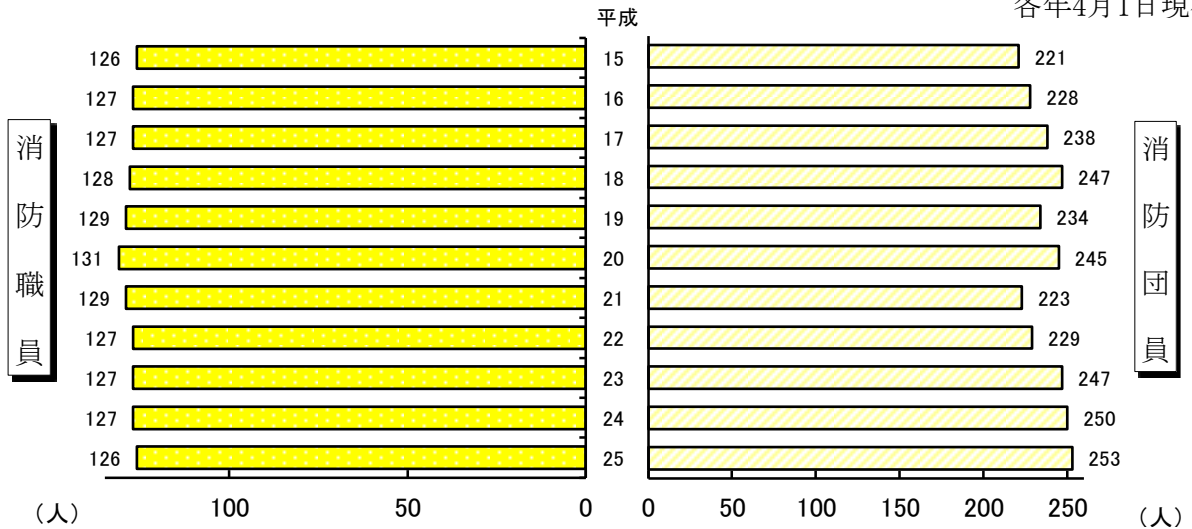
平成25年4月1日現在

階級別 分団別	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	253	1	3	12	24	24	26 (2)	163 (13)
団 本 部	19	1	3				2 (2)	13 (13)
道 泉 分 団	19			1	2	2	2	12 ⑤
深 川 分 団	20			1	2	2	2	13 ③
古 瀬 戸 分 団	18			1	2	2	2	11 ③
東 明 分 団	21			1	2	2	2	14 ⑤
祖 母 懐 分 団	15			1	2	2	2	8
陶 原 分 団	19			1	2	2	2	12
效 範 分 団	19			1	2	2	2	12 ②
水 南 分 団	21			1	2	2	2	14 ④
水 野 分 団	17			1	2	2	2	10
下 品 野 分 団	20			1	2	2	2	13 ③
品 野 台 分 団	19			1	2	2	2	12
幡 山 分 団	26			1	2	2	2	19

( ) は女性消防団員数  
○数字は災害支援団員数

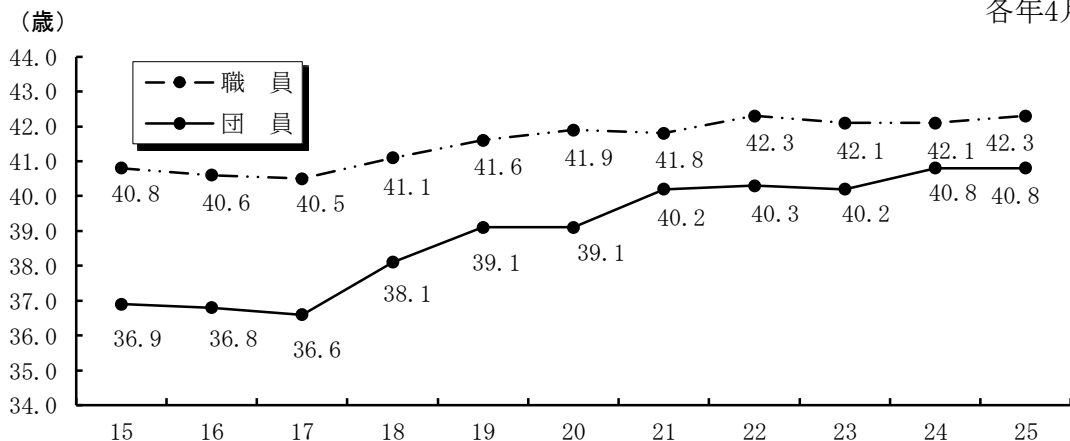
## 消 防 職 員 ・ 団 員 数 の 推 移

各年4月1日現在



## 消 防 職 員 ・ 団 員 の 平 均 年 齢 の 推 移

各年4月1日現在



## 消防職員派遣教養科目別実施状況

### 【県消防学校等】

科目		年度	合計	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
幹部科	初級		3			1			1			1	
	中級		5	2			1			1			1
	上級		3		1			1			1		
警防科			5			1		1		1		1	1
救助科			10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	I 課程		0										
	II 課程		0										
	標準課程		35	6	5	4	4	3	3	2	2	4	2
はしご自動車等運用科			6	2	1		1		1			1	
指導員養成科			3	1	1	1							
初任科			31	3	5	4	2	3	3	3	1	4	3
予防科	危険物課程		3		1			1			1		
	予防課程		1	1									
	火災調査課程		2			1						1	
	査察課程		3				1			1			1
特殊災害科			4		1		1		1		1		
地震防災科			7	1	1	1	1	1			1		1
新任消防長(行政出身)科			1						1				
小隊長科			2						1			1	
交通事故外傷講習			9						1	4	4		
合計			133	17	17	14	12	11	13	13	12	14	10

### 【救急救命士養成関係】

科目		年度	合計	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
救急救命士養成			13	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1
救急救命士気管挿管養成			7		1			1	1	1	1	1	1
救急救命士薬剤投与養成			18		1		2		5	5	3	1	1
合計			38	3	3	2	3	2	7	7	5	3	3

### 【消防大学校】

科目		年度	合計	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
上級幹部科			2		1								1
幹部科(旧幹部研修科)			2					1	1				
警防科			3		1		1			1			
予防科			1									1	
救急科			0										
救助科			2	1									1
火災調査科			1								1		
講習会等			7	1	1	1	1			1	1	1	
新任消防長科			1						1				
合計			19	2	3	1	2	1	2	2	2	2	2

## 消防職員研修実施状況

内容		年度	合計	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
市職員研修	回数		144	11	6	18	14	18	20	17	10	12	18
	人数		426	73	24	63	25	30	74	42	19	32	44
警防関係	回数		79	6	6	7	8	8	7	9	15	8	5
	人数		801	19	24	66	55	39	41	209	315	25	8
救急・救助関係	回数		169	22	9	19	15	16	17	16	30	12	13
	人数		1,095	49	30	43	249	95	109	121	131	33	235
予防関係	回数		103	5	4	12	8	10	15	14	8	11	16
	人数		159	9	6	30	14	14	19	17	13	12	25
通信関係	回数		13	1	1	0	0	3	2	2	3	0	1
	人数		28	1	1	0	0	5	3	2	3	0	13
その他	回数		73	7	8	5	9	13	9	12	4	4	2
	人数		101	8	8	8	11	19	14	21	5	4	3
合計	回数		581	52	34	61	54	68	70	70	70	47	55
	人数		2,610	159	93	210	354	202	260	412	486	106	328

## 消防職員・団員公務災害等発生状況

内容		年度	計	小計	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
消防活動中	職員		9	8	1		1	2		1		2		1
	団員			1		1								
救急活動中	職員		6	6		1	1	1					1	2
	団員			0										
調査活動中	職員		0	0										
	団員			0										
訓練中	職員		13	3	2						1			
	団員			10			3	1	1	1	1		1	2
作業中	職員		7	5		1	1				1	2		
	団員			2					1					
その他	職員		5	3		1							2	
	団員			2										
通勤災害	職員		2	2	1					1				
	団員			0										
合計	職員		27	4	3	3	3	0	2	2	4	3	3	
	団員		15	0	1	3	1	3	2	1	1	1	2	
	計		42	4	4	6	4	3	4	3	5	4	5	

# 消 防 本 部 車 両 運 用 状 況

平成24年中

区 別 車両別	火 災 出 動		放水 回数	救急出動		救助出動		警戒出動		風水害出動		訓練出動		警防調査		火災調査		検査・査察		広報活動		一般事務		その他の出動		走行距離 km	
	回数	人員		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員		
合 計	310	1,029	58	5,994	18,574	184	594	168	562	8	26	169	437	182	594	24	75	367	866	795	2,120	2,388	3,900	954	2,007	139,087	
ポンプ 1号車	14	49	2	389	1,144	1	3	0	0	2	8	5	13	2	7	0	0	1	2	0	0	1	2	5	17	2,091	
タンク 2号車	36	129	15	19	60	16	55	32	108	0	0	21	71	14	42	3	9	15	48	0	0	33	99	61	185	2,245	
化学 3号車	6	23	2	2	5	0	0	10	33	0	0	2	6	3	11	0	0	0	0	1	3	5	14	26	68	545	
タンク 5号車	36	145	11	48	175	16	60	44	165	0	0	17	57	70	246	4	15	36	122	96	325	88	297	77	265	5,169	
タンク 6号車	36	124	11	22	71	22	72	27	93	1	3	12	39	27	93	3	9	15	48	72	233	111	347	70	218	6,045	
ポンプ 8号車	16	49	3	232	685	0	0	0	0	0	0	1	3	29	95	0	0	9	29	1	3	5	15	1	3	2,436	
ポンプ 9号車	22	71	6	326	982	0	0	6	23	0	0	1	4	2	6	0	0	2	7	0	0	1	3	2	5	2,242	
ポンプ 10号車	38	130	4	18	57	5	16	0	0	1	4	6	19	14	46	1	3	22	67	0	0	7	21	39	118	1,316	
梯子 31号車	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	26	294
梯子 32号車	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	315	
救助 43号車	0	0	0	2	7	61	207	1	3	0	0	4	12	1	4	0	0	1	3	0	0	2	5	4	12	648	
指揮 51号車	63	195	0	78	225	58	173	43	129	0	0	15	44	0	0	0	0	2	6	437	1,280	75	221	77	228	14,589	
指令 52号車	3	8	0	0	0	1	3	1	3	0	0	9	17	0	0	1	6	14	28	18	57	247	406	32	85	5,312	
広報 61号車	4	7	0	0	0	0	0	1	2	3	8	12	16	8	16	3	4	54	108	10	13	329	417	60	86	5,498	
広報 62号車	3	3	0	1	2	1	1	0	0	0	0	12	19	2	4	2	6	3	5	46	58	316	340	114	144	6,360	
広報 64号車	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	39	1	8	1	5	28	60	8	25	246	430	43	80	4,568	
輸送 71号車	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	18	35	35	63	948	
積載 72号車	1	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	5	6	3	6	2	4	1	2	25	26	88	95	82	89	3,288	
連絡 73号車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	5	10	0	0	224	413	36	59	5,135	
査察 74号車	1	4	0	0	0	2	3	0	0	0	0	11	18	0	0	1	2	156	313	7	12	243	363	41	58	5,711	
輸送 75号車	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	1	2	1	1	68	73	44	52	2,136	
査察 76号車	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	21	6	10	2	10	2	6	73	84	275	289	84	125	8,906	
水槽 77号車	10	30	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12	5	9	385	
救急 1号車	10	30	0	1,876	5,807	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,875	
救急 2号車	2	6	0	543	1,674	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	5	5,143	
救急 3号車	0	0	0	1,073	3,387	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,423	
救急 5号車	1	3	0	1,365	4,293	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,464	

# 消 防 団 活 動 状 況

平成24年中

区 分	合計		火災出動		放水	水防活動及び 警戒活動		訓練出動		広報出動		その他		走行 距離	
	回数	人員	回数	人員		回数	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	Km
合 計	1,518	10,858	202	1,558	23	198	1,631	789	5,962	23	163	414	1,726	6,992	
うち支援団員	(42)	(90)	(32)	(62)		(5)	(14)	(1)	(1)			(4)	(13)		
うち女性消防団員	(108)	(182)						(91)	(165)			(17)	(17)		
消防団本部	329	996	48	128		3	5	194	571			84	292	339	
うち女性消防団員	108	182						(91)	(165)			(17)	(17)		
道泉分団	130	680	13	99	5	14	113	82	356	2	16	19	96	359	
うち支援団員	(8)	(21)	(5)	(10)		(1)	(5)	(1)	(1)			(1)	(5)		
深川分団	90	619	7	59	1	15	135	36	309	1	12	31	104	523	
うち支援団員															
古瀬戸分団	141	710	8	73		17	145	70	345	2	17	44	130	507	
うち支援団員	(8)	(15)	(8)	(15)											
東明分団	64	386	6	49		12	85	22	174	2	14	22	64	554	
うち支援団員	(6)	(14)	(6)	(14)											
祖母懐分団	103	702	12	62		17	197	50	333	2	25	22	85	903	
陶原分団	67	1657	26	258	4	14	116	2	1151	2	10	23	122		
效範分団	106	623	20	168	4	18	111	34	219	2	10	32	115	454	
うち支援団員	(4)	(5)	(3)	(3)								(1)	(2)		
水南分団	96	529	17	74	2	16	93	27	225	2	11	34	126	906	
うち支援団員	(3)	(9)	(2)	(5)								(1)	(4)		
水野分団	121	1218	14	183	2	15	148	58	632	2	14	32	241	703	
下品野分団	105	922	10	120	1	18	148	42	465	2	10	33	179		
うち支援団員	(13)	(26)	(8)	(15)		(4)	(9)					(1)	(2)		
品野台分団	88	909	8	78	3	23	196	37	473	2	16	18	146	346	
幡山分団	78	907	13	207	1	16	139	44	544	2	8	3	9	855	

うち女性消防団員内は、訓練出動は救命講習及びその他は暮らしのあんしん訪問の回数・人員のみを計上。



第2編

# 消防施設



# 消 防 庁 舎 等 設 置 状 況

平成25年4月1日現在

区分	名 称	建築年月日	構 造	延床面積	所 在 地
消 防 庁 舎	消 防 本 部 消 防 署	S 47. 7. 31 (増築S 62. 2. 28)	R・C造3階建 一部5階建	1,622.52㎡	苗場町101
	消 防 署 東 分 署	H 1. 10. 14	R・C造2階建 一部地下1階	934.81㎡	品野町1-190-1
	” 訓 練 塔	H 1. 10. 14	S 造 4 階 建	135.36㎡	品野町1-190-1
	消 防 署 南 分 署	H 3. 3. 1	R・C造2階建	590.98㎡	南山口町143
消 防 分 団 詰 所	道 泉 分 団	S 34. 1. 10	R・C造2階建	117.24㎡	西谷町6
	深 川 分 団	S 35. 2. 1	R・C造2階建	115.35㎡	宮脇町32
	古 瀬 戸 分 団	S 55. 3. 31	R・C造2階建	75.47㎡	西古瀬戸町8-3
	東 明 分 団	H 4. 3. 22	R・C造2階建	145.00㎡	西窯町94
	祖 母 懐 分 団	H 15. 2. 28	R・C造2階建	152.50㎡	上ノ切町43
	陶 原 分 団	S 60. 9. 30	R・C造2階建	99.32㎡	陶原町2-44-1
	效 範 分 団	H 18. 3. 1	R・C造2階建	151.20㎡	汗干町81-20
	水 南 分 団	S 60. 3. 30	R・C造2階建	98.53㎡	北松山町1-63-2
	水 野 分 団	S 53. 12. 15	R・C造2階建	88.41㎡	中水野町1-155
	下 品 野 分 団	H 9. 3. 5	S・R・C造2階建	152.50㎡	品野町6-108-1
	品 野 台 分 団	S 63. 3. 27	R・C造2階建	108.50㎡	上品野町335-3
幡 山 分 団	S 56. 3. 31	R・C造2階建	73.31㎡	幡山町71	
水 防 倉 庫 等	消 防 署 水 防 倉 庫	消 防 署 併 設		19.70㎡	苗場町101
	消 防 署 倉 庫	H 7. 3. 8	コ ン テ ナ 式	14.30㎡	苗場町101
	防 災 資 機 材 地 域 備 蓄 倉 庫	H 7. 10. 6	S 造 平 屋 建	165.60㎡	苗場町101
	東 分 署 水 防 倉 庫	東 分 署 併 設		13.00㎡	品野町1-190-1
	南 分 署 倉 庫	S 62. 11. 20	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	南山口町143
	陶 原 水 防 倉 庫	瀬 戸 蔵 併 設		22.44㎡	蔵所町1-1
	效 範 水 防 倉 庫	效 範 分 団 詰 所 併 設		9.81㎡	汗干町81-3
	水 野 水 防 倉 庫	水 野 分 団 詰 所 併 設		17.01㎡	中水野町1-155
	品 野 水 防 倉 庫	S 61. 7. 31	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	品野町6-116
	幡 山 水 防 倉 庫	S 58. 1. 10	C・B造平屋建	39.32㎡	幡山町71
	幡 山 倉 庫	H 4. 11. 17	コ ン テ ナ 式	14.30㎡	幡山町71
	上 半 田 川 倉 庫	S 63. 2. 22	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	上半田川町345
	片 草 倉 庫	S 64. 1. 16	コ ン テ ナ 式	14.64㎡	片草町226-5
下 半 田 川 倉 庫	H 1. 9. 29	コ ン テ ナ 式	14.30㎡	下半田川町843-1	
器 具 庫	水 南 器 具 庫	水 南 分 団 詰 所 併 設		16.80㎡	北松山町1-63-2
	陶 原 器 具 庫	陶 原 分 団 詰 所 併 設		12.60㎡	陶原町2-44-1

# 消 防 車 両 等 配 備 状 況

平成25年4月1日現在

配備	名 称	種 別	登録年月	経年	総排気量	規格	摘 要
消 防 署	ポンプ 1 号	ポンプ車	平23年12月	1	4.56 L	CD- I	電動ホースカー付
	タンク 2 号	タンク車	平21年 3月	4	6.40 L	水II型	水 2,000 L
	化学 3 号	化学車	平 6年12月	19	7.41 L	化学II型	水 1,300 L 薬液 500 L
	ポンプ 10 号	ポンプ車	平 9年 3月	16	7.96 L	CD- II	救助資器材積載
	梯子 32 号	梯子車	平 9年12月	15	20.78L	30M級	
	救助 43 号	救助工作車	平18年11月	6	6.40 L	II型	電源照明付 ウインチ付
	指揮 51 号	指揮車	平12年12月	12	3.37 L		
	指揮 52 号	査察車	平17年 2月	7	2.36 L		
	広報 61 号	広報車	平13年10月	11	0.65 L		
	広報 64 号	広報車	平14年10月	10	1.99 L		
	輸送 71 号	輸送車	平18年 8月	6	4.89 L		
	連絡 73 号	連絡車	平15年 1月	10	1.76 L		
	査察 74 号	査察車	平13年 2月	12	1.76 L		
	救急 1 号	救急車	平22年 8月	2	3.49 L	高規格	
	救急 2 号	救急車	平25年3月	0	2.69 L	高規格	
	動 - 2	可搬動力ポンプ	平17年10月	6	175 cc	C-1	
	動 - 6	可搬動力ポンプ	平19年 9月	5	175 cc	C-1	
	動 - 9	可搬動力ポンプ	平 3年 9月	22	175 cc	C-1	
	動 - 15	可搬動力ポンプ	昭63年 1月	25	508 cc	B-3	
東 分 署	タンク 6 号	タンク車	平24年 2月	1	6.40 L	水II型	水2,000 L (CAFS)
	ポンプ 8 号	ポンプ車	平11年12月	13	4.57 L	CD- I	電動ホースカー付
	積載 75 号	積載車	平20年10月	4	2.95 L		
	査察 76 号	査察車	平21年 8月	3	1.99 L		
	水槽 77 号	水槽車	平15年10月	9	10.52 L	付水II	水 10,000 L
	救急 3 号	救急車	平17年 2月	8	3.37 L	高規格	
	動 - 14	可搬動力ポンプ	平 7年 3月	19	198 cc	C-1	
	動 - 19	可搬動力ポンプ	昭63年 1月	25	198 cc	C-1	
南 分 署	タンク 5 号	タンク車	平23年 2月	2	6.40 L	水II型	水2,000 L (CAFS)
	ポンプ 9 号	ポンプ車	平12年10月	12	4.57 L	CD- I	電動ホースカー付
	梯子 31 号	梯子車	平 4年10月	20	7.41 L	18M級	
	広報 62 号	広報車	平20年 8月	4	0.65 L		
	積載 72 号	可搬積載車	平13年10月	11	3.15 L		動-4積載
	救急 5 号	救急車	平24年3月	1	3.49 L	高規格	
	動 - 4	可搬動力ポンプ	平13年12月	11	635 cc	B-3	積載72号
	動 - 16	可搬動力ポンプ	昭63年 1月	25	175 cc	C-1	

配備	名 称	種 別	登録年月	経年	総排気量	規格	摘 要
消 防 団 等	道 泉 分 団	ポ ン プ 車	平 1 0 年 1 2 月	14	4.56 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 3	可搬動力ポンプ	平 3 年 1 0 月	21	175 cc	C-1	
	深 川 分 団	ポ ン プ 車	平 1 1 年 1 月	13	5.24 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 8	可搬動力ポンプ	昭 6 3 年 1 1 月	24	175 cc	C-1	
	古 瀬 戸 分 団	ポ ン プ 車	平 1 2 年 1 0 月	12	5.24 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 1 7	可搬動力ポンプ	昭 6 3 年 1 1 月	24	175 cc	C-1	
	東 明 分 団	ポ ン プ 車	平 1 7 年 1 月	8	4.00 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 3 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 2 年 7 月	2	0.65 L		
	動 ー 1 0	可搬動力ポンプ	平 5 年 9 月	19	175 cc	C-1	
	祖 母 懐 分 団	ポ ン プ 車	平 1 0 年 1 月	15	4.56 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 1	可搬動力ポンプ	平 2 年 1 2 月	22	198 cc	C-1	
	陶 原 分 団	ポ ン プ 車	平 9 年 1 月	16	4.56 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 1 8	可搬動力ポンプ	昭 6 3 年 1 1 月	24	175 cc	C-1	
	效 範 分 団	ポ ン プ 車	平 1 3 年 1 1 月	11	5.24 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 0	可搬動力ポンプ	平 元 年 1 2 月	23	198 cc	C-1	
	水 南 分 団	ポ ン プ 車	平 1 8 年 2 月	7	4.00 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 2	可搬動力ポンプ	平 3 年 1 月	22	198 cc	C-1	
	水 野 分 団	ポ ン プ 車	平 2 2 年 2 月	3	4.00 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 1 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 0 年 1 1 月	4	0.65 L		
	動 ー 1 1	可 搬	平 9 年 7 月	15	198 cc	C-1	
	下 品 野 分 団	ポ ン プ 車	平 1 9 年 1 2 月	5	4.00 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 4 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 4 年 2 月	1	0.65 L		
	動 ー 1 2	可搬動力ポンプ	平 1 2 年 1 1 月	12	175 cc	C-1	
	品 野 台 分 団	ポ ン プ 車	平 1 5 年 2 月	10	4.77 L	CD- I	絡車付 定員 8 名 4WD
	搬 送 5 号	資 機 材 搬 送 車	平 1 3 年 2 月	12	0.65 L		
	動 ー 1 3	可搬動力ポンプ	昭 6 1 年 1 2 月	26	198 cc	C-1	
	幡 山 分 団	ポ ン プ 車	平 2 3 年 1 月	2	4.00 L	CD- I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 2 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 1 年 1 0 月	3	0.65 L		
	動 ー 1	可搬動力ポンプ	平 1 0 年 6 月	14	198 cc	C-1	
	上半田川町自警団	可搬動力ポンプ	平 1 1 年 1 1 月	13	635 cc	B-3	
	下半田川町自警団	可搬動力ポンプ	平 1 3 年 1 月	12	635 cc	B-3	
	定光寺町自警団	資 機 材 搬 送 車	平 1 5 年 1 0 月	9	0.65 L		
	定光寺町自警団	可搬動力ポンプ	平 1 1 年 1 1 月	13	635 cc	B-3	
片草町自警団	可搬動力ポンプ	昭 5 9 年 1 1 月	27	508 cc	B-3		
白岩町自警団	可搬動力ポンプ	平 1 0 年 2 月	15	635 cc	B-3		

# 主 な 消 防 機 器 保 有 状 況

平成25年4月1日現在

分類	用途	品 名	総数	分類	用途	品 名	総数		
消 火 活 動 資 機 材	放 水 器 具	ホース 65ミリ	283	救 助 用 資 機 材	切 断 用 器 具	油圧切断機	2		
		〃 50ミリ	240			エンジンカッター	6		
		〃 40ミリ	63			アーク溶断器	1		
		水幕ホース	8			チェーンソー	5		
		水幕金具	10			エアソー・エアーツール	4		
		ホースブリッジ	19			器破	20		
		フォッグガン	22			具壊	2		
		無反動管そう	11			測定用	3		
		東消式高発泡器	3			器具	3		
		可搬消防ポンプ	10			器具	6		
救 急 用 資 機 材	救 急 活 動 器 具	自動体外式除細動器 (AED)	8	呼 吸 保 護 器 具	放射線測定器	24			
		患者監視装置	4		放射線個人線量計	47			
		心電図伝送装置	0		空気呼吸器	141			
		ショックパンツ	3		空気ボンベ	4			
		携帯用酸素蘇生器	8		酸素呼吸器	12			
		医療用ボンベ	38		酸素ボンベ	1			
		保育器	1		送排風機	2			
		衛生用具	1		隊員保護	8			
		救急車室内殺菌装置	1		器具	2			
		救急資材滅菌器	1		器具	2			
機 材	衛 生 用 器 具	救急白衣殺菌ロッカー	3	器 具 索 水 難 救 助 用 器 具	耐電衣	1			
		救急白衣殺菌ロッカー	1		耐電手袋	8			
		自動手指消毒器	1		耐熱服	1			
		うがい器	3		熱画像直視装置	1			
		高度処置シミュレーター	3		簡易画像探索器	1			
		静脈採血注射モデル	1		水難救助	8			
		気道管理トレーナー	3		器具	2			
		応急手当普及用人形	43		器具	1			
		AEDトレーナー	24		山岳救助	4			
		チョーキングマネキン	1		器具	1			
救 助 用 資 機 材	一 般 救 助 器 具	かぎ付はしご	6	救 助 器 具 そ の 他 の	折りたたみ担架 (バスケットストレッチャー)	3			
		3連はしご	8		山岳用担架	0			
		金属製折りたたみはしご	2		緩降機	14			
		空気式救助マット	1		ロープ登はん機	12			
		救命索発射銃	1		投光器	21			
		救助用ばく帯・サバイバルリング	17		発電機	15			
		集団災害用非常持出担架	15		携帯マイク	5			
		救助用ロープ12ミリ (200m箱入)	24		携帯無線	0			
		カラビナ	191		陽圧式化学防護服	1			
		滑車	16		生物剤検知紙	0			
重 量 排 除 器 具	油 圧 機 具	油圧ジャッキ	4	B C 災 害 対 応 資 機 材	有毒ガス検知管	一式			
		油圧スプレッター	2		化学剤検知紙	5			
		可搬ウインチ	2		除染シャワー	1			
		ワイヤーロープ	10		除染剤散布器	2			
		マット型空気ジャッキ	9		エアータント (集団災害)	1			
		チェーンブロック	1		簡易防毒衣	5			
		マンホール救助器具	1		オイルフェンス	2			
		救 助 用 資 機 材	一 般 救 助 器 具		かぎ付はしご	6	そ の 他 の 資 機 材	油処理剤 (シーグリーン 15kg 入)	15
					3連はしご	8		油処理剤 (アルファゲル 9kg 入)	22
					金属製折りたたみはしご	2		泡消火薬剤 (180缶)	42
空気式救助マット	1								
救命索発射銃	1								
救助用ばく帯・サバイバルリング	17								
集団災害用非常持出担架	15								
救助用ロープ12ミリ (200m箱入)	24								
カラビナ	191								
滑車	16								

# 水 防 用 資 機 材 備 蓄 状 況

平成25年4月1日現在

水 防 倉 庫 名		合 計	本 署	東分署	南分署	陶 原	団訓練場	水 野	幡 山	品 野	東 明	效 範	水 南
所 在 地			苗場町	品野町	南山口町	蔵所町	熊野町	中水野町	幡山町	品野町	西窯町	汗干町	北松山町
面 積 (㎡)			19.7	13.0	13.7	16.5	1.6	17.0	39.3	13.7	17.5	17.0	16.8
対 象 河 川			瀬戸川	瀬戸川	矢田川	瀬戸川	瀬戸川	水野川	矢田川	水野川	赤津川	瀬戸川	瀬戸川
主 要 資 材	木 く い (本)	2,422	134	80	60	200	0	220	750	550	200	178	50
	ビニール袋 (袋)	24,600	1,400	350	1,000	2,000	1,000	3,000	5,000	2,850	3,000	3,000	2,000
	麻 袋 (袋)	1,346	400	10	16	0	0	0	120	0	0	0	800
	か ま す (枚)	750	0	0	0	190	0	100	220	40	100	50	50
	な わ (玉)	146	8	5	6	0	0	5	21	5	10	6	80
	矢 板 (枚)	723	23	0	0	0	0	100	0	200	100	0	300
	8 番 線 (k g)	1,450	50	0	50	100	0	0	400	50	200	0	600
	鉄 く い (本)	998	120	110	70	58	50	0	70	60	140	0	320
	ノーリツ番線 (箱)	44	8	7	5	1	0	0	4	1	1	1	16
主 要 器 材	の こ ぎ り (丁)	121	27	16	12	26	0	0	10	10	20	0	0
	なたのこセット (丁)	37	16	9	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	な た (丁)	61	31	6	0	14	0	0	10	0	0	0	0
	ハ ン マ ー (丁)	69	30	4	4	4	2	5	0	5	5	5	5
	掛 矢 (丁)	86	17	5	9	20	3	0	10	0	1	0	21
	た こ づ ち (丁)	16	5	6	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	シ ャ ベ ル (丁)	362	145	22	29	65	20	9	12	0	0	0	60
	つ る は し (丁)	58	30	7	1	6	0	1	11	0	2	0	0
	か ま (丁)	137	70	17	22	4	0	5	5	0	4	5	5
	ク リ ッ パ ー (丁)	45	22	6	9	5	0	0	0	0	3	0	0
	し の (丁)	52	25	8	9	10	0	0	0	0	0	0	0
	バ ッ チ く わ (丁)	16	6	0	1	8	0	0	0	0	1	0	0
	防 水 シ ー ト (枚)	191	45	30	50	0	0	16	10	10	10	10	10
	一 輪 車 (台)	13	6	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0
水防T型マット	37	6	3	2	0	0	0	0	0	0	0	26	



# 消 防 水 利 設 置 状 況

平成25年 4月 1日現在

連 区 別	合 計	防火水槽・貯水槽（公設）				防 火 水 槽 （私設）				消火栓		その他の水利		
		100m <sup>3</sup> 以 上	60～100 m <sup>3</sup> 未満	40～60 m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 未 満	100m <sup>3</sup> 以 上	60～100 m <sup>3</sup> 未満	40～60 m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 未 満	基準 適合	基準 以外	池	プ ール	そ の 他
道泉	117 (7)			8 (4)	1			3 (3)		76	28		1	
深川	86 (3)			6 (3)	4			1		67	7		1	
古瀬戸	103 (2)			11 (2)	4			1		57	29		1	
東明	122 (7)			10 (5)	2			1 (1)	1 (1)	71	32	1	1	3
祖母懐	135 (6) ● 1	2 (2) ● 1		11 (4)	4				1	88	27		2	
陶原	181 (11)			16 (5)	4			6 (6)		119	35		1	
長根	252 (11)			13 (6)	1			11 (5)		152	73	1	1	
效範	350 (28) ● 1	2 (2) ● 1		37 (17)				12 (9)		210	85		4	
水南	181 (12)			21 (7)	2	1		15 (5)		84	56		1	1
水野	445 (25)			30 (16)	11	1	8 (2)	20 (7)	12	234	121	4	3	1
下品野	202 (9)	2 (1)		16 (8)	7			2	1	106	67		1	
品野	178 (11)			13 (9)	6	1	1	3 (2)	4	84	60	2	3	1
幡山	496 (26)			28 (15)	6		3 (1)	15 (8)	4 (2)	304	127	2	5	2
山口	258 (8)			13 (6)	6			8 (3)	2	151	75	2	1	
西陵	163 (9)			15 (6)				2 (2)	1 (1)	133	10		2	
原山台	50 (3)			4 (2)				1 (1)		43	1		1	
萩山台	79 (1)			3 (1)						52	22		2	
八幡台	102 (2)			4 (2)						82	15		1	
合 計	3,500 (182) ● 2	6 (5) ● 2		259 (118)	58	3	12 (3)	101 (52)	26 (4)	2113	870	12	32	8
	● 2	323	(123)	● 2		142	(59)			2,983				

( ) 内は耐震性を有する防火水槽又は耐震性貯水槽を示す。●は飲料水兼用を示す。

指 標	単 位	基準値	目標値	実績値
消防水利の充足率	%	98	98.3	98.4

※充足率とは、市街地等をメッシュ区画し、区画内に適合水利が設置されている割合をいう。

第3編

# 予 防



# 連 区 別 防 火 対 象 物 状 況

平成25年4月1日現在

項 別	連 区 別		合 計	道 泉	深 川	古 瀬 戸	東 明	祖 母 懐	陶 原	長 根	效 範	水 南	水 北	西 陵	原 山 台	萩 山 台	八 幡 台	品 野	下 品 野	山 口	本 地	菱 野	新 郷
	イ	ロ																					
	合 計		4,879	215	129	152	183	170	323	491	521	227	471	44	74	40	30	235	323	356	435	242	218
1	イ	劇場・映画館	3										3										
	ロ	公会堂・集会場	54	2	1	2	1	3	3	7	6	2	2	2	1	1	1	7	4	5	1	1	2
2	イ	キャバレー等	0																				
	ロ	遊 技 場	7								2	1									2		2
	ハ	性 風 俗 関 連 店 舗	0																				
	ニ	カラオケ等 個室	2							2													
3	イ	料 理 店 等	0																				
	ロ	飲 食 店	70	1		1			4	16	7	8	3					1	1	11	10	1	6
4		百貨店・マーケット	163	2	5	6	1	1	13	28	17	12	12	3	2				5	10	22	6	18
5	イ	旅館・ホテル	12		1						2	3	3					3					
	ロ	共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	959	21	10	18	10	13	49	118	138	60	25	10	43	27	22	21	39	140	49	94	52
6	イ	病院・診療所	51		3			2	5	2	12	7	2	1	2		1	4	3	3		2	2
	ロ	福祉施設等 入所施設等	28		1	2	1		3	4	2	1	3					3	2	2	2	1	1
	ハ	福祉施設等 入所施設等	52	1	3	1		1	2	7	6	4	3	2	1	2	2	5	1	3	2	1	5
	ニ	幼 稚 園	11			1				1		2		3	2	1	1						
7		学校・各種学校	175	9	2	6	2	7	17	6	13	7	12	9	2	6	2	32	3	14		11	15
8		図書館・美術館等	14		1			1	1			3	1							6		1	
9	イ	特 殊 浴 場	0																				
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	4	1					2		1												
10		停 車 場	2	1												1							
11		神 社 ・ 教 会	71	4	4	5	3	4	3	12	6	3	5	1				4	2	7	3	4	1
12	イ	工場・作業所	1,547	103	49	76	116	93	90	100	99	39	238	2				98	138	50	174	47	35
	ロ	テ レ ビ ス タ ジ オ 等	0																				
13	イ	自動車車庫	63	1	1	3	3		4	7	10	8	4					3	1	2	7	2	7
	ロ	飛 行 機 の 格 納 庫	0																				
14		倉 庫	523	24	10	11	24	12	30	62	44	14	65	1				20	48	35	82	26	15
15		事 務 所 等	412	9	5	5	14	9	31	44	40	14	64	2	3	1		22	54	30	37	21	7
16	イ	複 合 用 途 ( 特 定 )	366	26	22	5	2	10	35	41	67	29	16	5	15	1		6	8	20	21	12	25
	ロ	複 合 用 途 ( 非 特 定 )	286	9	9	10	6	14	31	34	49	10	10	3	3		1	5	14	18	23	12	25
16の2		地 下 街	0																				
16の3		準 地 下 街	0																				
17		重 要 文 化 財	1															1					
18		ア ー ケ ード	3	1	2																		
19		指 定 山 林	0																				
20		指 定 舟 車	0																				

数値の対象は、延べ面積150㎡以上のもの。

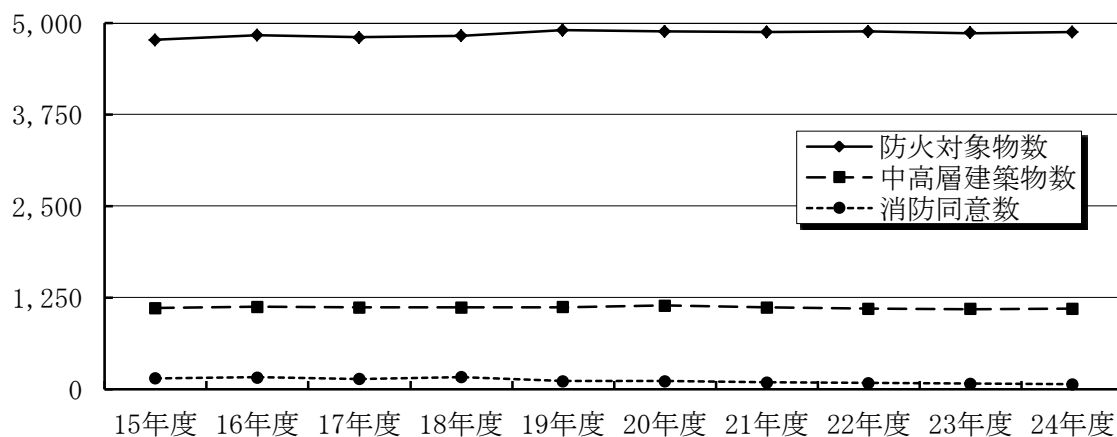
# 中高層建築物・地階用途別状況

平成25年4月1日現在

項別	階別	階別														地階
		合計	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		674	154	130	39	22	21	13	9	14	5	3	6	6	150	
1	イ	劇場・映画館														
	ロ	公会堂・集会場	2	3											1	
2	イ	キャバレー等														
	ロ	遊技場	1	1											1	
	ハニ	性風俗関連店舗 カラオケ等個室														
3	イ	料理店等														
	ロ	飲食店	5												1	
4		百貨店・マーケット	11	4											8	
5	イ	旅館・ホテル	3	1	1			1							3	
	ロ	共同住宅・寄宿舎	158	70	107	22	17	14	11	8	10	5	3	6	19	
6	イ	病院・診療所	10	3	4	2		2							4	
	ロ	福祉施設等	4	2												
	ハニ	福祉施設等 幼稚園	2	2		1	1		1						3	
7		学校・各種学校	48	17	2	2									13	
8		図書館・美術館等	3												2	
9	イ	特殊浴場														
	ロ	イ以外の公衆浴場	1													
10		停車場														
11		神社・教会	5												4	
12	イ	工場・作業所	85	8	2	2									17	
	ロ	テレビスタジオ等														
13	イ	自動車車庫	2		1										6	
	ロ	飛行機等の格納庫														
14		倉庫	46	7	1										10	
15		事務所等	59	10	2	2	1								26	
16	イ	複合用途(特定)	118	16	5	6	3	4	1		4				20	
	ロ	複合用途(非特定)	108	10	5	2				1					11	
16の2		地下街														
16の3		準地下街														
17		重要文化財														
18		アーケード														
19		指定山林														
20		指定船車														

数値の対象は、延べ面積150㎡以上のもの。

## (件) 防火対象物等の推移



	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
防火対象物数	4,772	4,835	4,806	4,830	4,902	4,889	4,878	4,886	4,865	4,879
中高層建築物数	1,108	1,123	1,114	1,115	1,120	1,143	1,116	1,096	1,094	1,096
消防同意数	146	161	137	163	108	108	89	80	71	68

消防同意数は、専用住宅を除く。

# 防 火 管 理 者 選 任 状 況

平成25年4月1日

項別	区 分		防火管理者の選任が 必要な防火対象物数※	防火管理者の選任届が提出 されている防火対象物数※	届出率%
	合 計		904	798	88
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	3	3	100
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	47	46	98
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—
	ロ	遊 技 場	6	6	100
	ハ	性 風 俗 関 連 店 舗	—	—	—
	ニ	個 室 を 有 す る 店 舗	2	2	100
3	イ	料 理 店 等	—	—	—
	ロ	飲 食 店	56	45	80
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		107	99	93
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	10	10	100
	ロ	共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	218	188	86
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	16	16	100
	ロ	福 祉 施 設 ・ 更 正 施 設	28	27	96
	ハ	福 祉 施 設 ・ 更 正 施 設	46	45	98
	ニ	幼 稚 園	7	7	100
7	学 校 ・ 各 種 学 校		47	43	91
8	図 書 館 ・ 美 術 館 等		7	7	100
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	3	3	100
10	停 車 場		—	—	—
11	神 社 ・ 教 会		33	21	64
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	52	50	96
	ロ	テ レ ビ ス タ ジ オ 等	—	—	—
13	イ	自 動 車 車 庫	—	—	—
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	—	—	—
14	倉 庫		5	4	80
15	事 務 所 等		60	55	92
16	イ	複 合 用 途 ( 特 定 )	131	108	82
	ロ	複 合 用 途 ( 非 特 定 )	19	12	63
16の2	地 下 街		—	—	—
16の3	準 地 下 街		—	—	—
17	重 要 文 化 財		1	1	100
18	ア ー ケ ー ド		—	—	—
19	指 定 山 林		—	—	—
20	指 定 舟 車		—	—	—

※同一敷地内に管理権原者が同一の防火対象物が2以上ある場合、これらの防火対象物は1とみなす。

## 防 火 管 理 講 習 実 施 状 況

平成24年度中

甲種防火管理新規講習		甲種防火管理再講習(三市共同開催)		乙種防火管理講習	
回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
1	59	1	6	1	5

# 危険物施設等連區別設置状況

平成25年4月1日現在

施設別		連區別																						
		合計	道 泉	深 川	古 瀬 戸	東 明	祖 母 懐	陶 原	長 根	效 範	水 南	水 北	西 陵	原 山 台	萩 山 台	八 幡 台	品 野	下 品 野	山 口	本 地	菱 野	新 郷		
		360	17	4	5	30	3	9	29	14	17	78	0	0	0	0	14	34	19	25	49	13		
危険物施設	施設区分別	製造所	1									1												
		貯蔵所	屋内(特定)	39 (8)		1		1		1	2	2		18 (3)				1	1		8 (1)	3 (1)		1
			屋外タンク	36				11						10					11	1	1		2	
			屋内タンク	33	4	2	1	4	1	2	2	2		5				2	3	1	3	1		
		地下タンク	51	3				1	1	7	2	5	11				2	2	5	4	5	3		
		簡易タンク	4				1										3							
		移動タンク	72	7			1	1	2	8	2	5	9				2	8	5	2	20			
	屋外	5										1								1	3			
	取扱所	給油(自家用)	62 (31)			4 (2)	3 (3)		3 (2)	7 (1)	3 (1)	3 (4)	7				4 (3)	6 (2)	4 (2)	6 (4)	8 (6)	4 (1)		
		一般販売	56	3	1		9			3	2	4	16					3	3		7	5		
		1							1															
貯蔵・取扱数量別	指定数量の5倍以下	157	11	1		11	3	4	13	6	7	38				8	12	11	11	20	1			
	5倍を超え10倍以下	58	3	2	1	6			3	3	2	16				3	4	3	6	3	3			
	10倍を超え50倍以下	101	3	1	1	11		2	8	3	6	15				2	14	3	11	20	1			
	50倍を超え100倍以下	14			1	2						5				1	1		1	3				
	100倍を超え150倍以下	6			1			1	1			2							1					
	150倍を超え200倍以下	5									1	1						2			1			
	200倍を超え250倍以下	8			1			1	2	1		1						1			1			
	250倍を超え300倍以下	9						1	2	1	1								1			3		
	300倍を超えるもの	1																	1					
少量危険物施設	554	29	18	18	30	23	36	40	44	25	91	4	7	2	2	41	33	21	63	12	15			
指定可燃物施設	74	2			4	1	3	3	5	1	25					3	6	2	16	2	1			
圧縮アセチレンガス施設	0																							
液化石油ガス施設	850	40	30	47	76	42	44	57	55	37	77	2				92	68	72	35	45	31			
毒物・劇物施設	24		1		2		1		2	1	6						2		3	6				

( ) 内は再掲

## 危険物施設に関する申請等の件数

平成24年度

施設区分		合計	貯蔵所							取扱所				
			製造所	屋内(特定)	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	(自家用)	一般	販売
合計		71	0	0	0	0	3	15	0	7	0	27	19	0
許可	設置	5								1		1	(1)	3
	変更	19					4		2		8	(2)	5	
完成検査		22					4		3		9		6	
仮使用承認		16					3				8	(2)	5	
廃止・転出		9				3	4		1		1			
予防規程認可		0												
完成検査前検査		0												

仮貯蔵・仮取扱承認

2

( ) 内は再掲



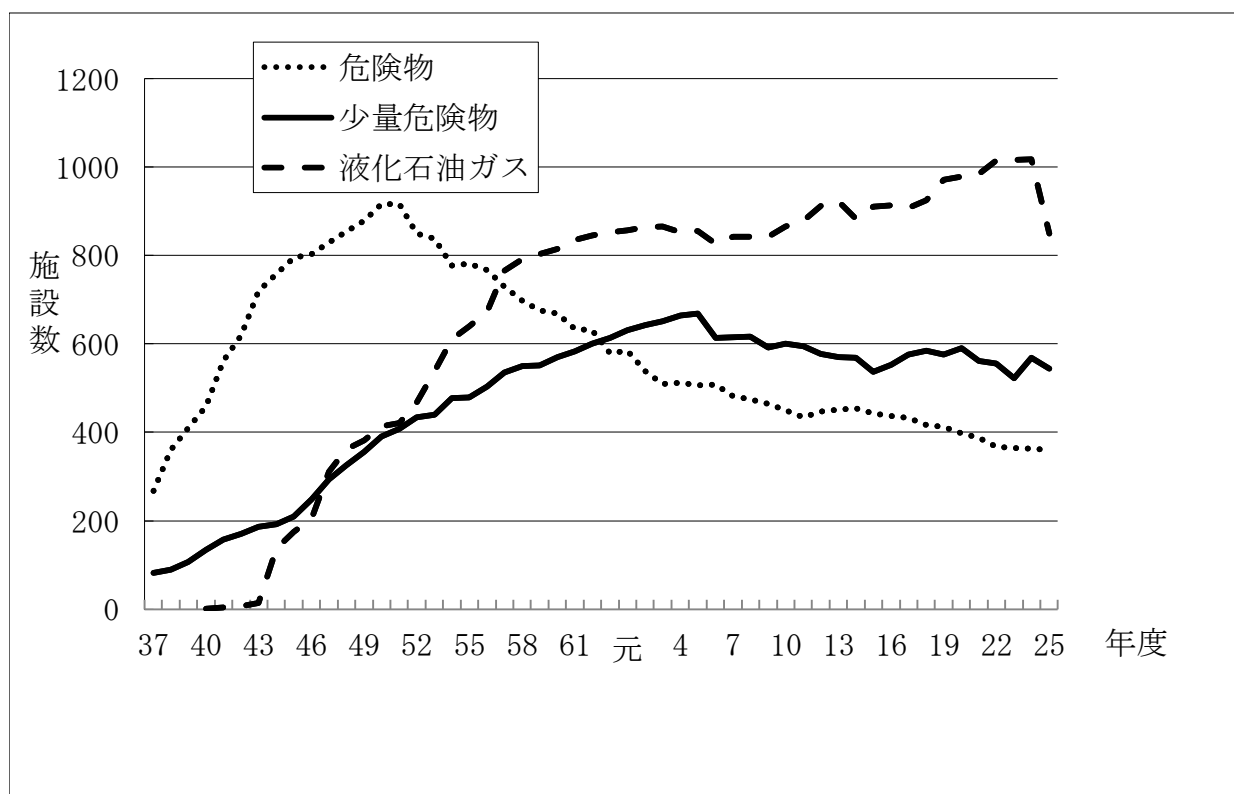
## 危険物施設等の10年間の推移

各年度4月1日現在

年度別		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設別	製造所	437	433	417	412	398	388	368	364	363	360
	危険物施設	貯蔵所	1	1	1	1	1	1	1	1	1
屋内(特定)		38 (9)	40 (9)	40 (9)	41 (10)	40 (9)	38 (8)	38 (8)	39 (8)	39 (8)	39 (8)
屋外タンク		37	39	39	39	36	37	37	37	36	36
屋内タンク		51	50	48	45	41	40	40	36	36	33
地下タンク		65	63	61	59	56	55	53	52	54	51
簡易タンク		4	5	5	5	4	4	4	4	4	4
移動タンク		102	99	92	90	88	83	71	73	73	72
屋外		4	4	4	4	4	4	4	5	5	5
取扱所		74 (34)	70 (33)	67 (31)	67 (31)	69 (33)	67 (33)	64 (31)	63 (30)	61 (30)	62 (31)
一般販売		60	61	59	60	58	58	55	53	53	56
販売	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
少量危険物施設		553	576	585	576	591	562	556	523	569	554
液化石油ガス施設		914	907	918	972	979	985	1015	1017	1018	850

( ) 内は再掲

## 危険物施設等の推移



## 消 防 関 係 団 体

### 瀬 戸 市 危 険 物 安 全 協 会

この協会は、危険物、液化石油ガスに起因する災害の発生を防止し、社会公共の福祉の増進に寄与する目的で昭和32年4月に設立されました。

防火広報活動、各種予防運動の主催及び講演会並びに各種講習会を開催し、危険物等の貯蔵、取扱いに必要な知識、技術の習得、施設の適正管理及び一般火災予防に関する知識の普及等活発な活動を行っています。

平成25年4月1日現在

名 称	愛知県陶磁器工業協同組合							赤 津 工 組	硅 砂 組 合	浴 場 組 合	自 家 給	石 油 組 合	企 業 団 地	油 関 係	エ ル 瀬 戸 旭 分 会	そ の 他	
	テ ー ブル ウ ェ ア	陶 芸	品 野 製 品	赤 津 製 品	オ ー ナ メ ン ト ウ ェ ア	工 業 品	フ ァ イ ン セ ラ ミ ッ ク ス										
合 計	40	12	36	14	40	49	18	7	10	3	17	19	19	5	22	61	
372	209																

### 瀬 戸 市 自 衛 消 防 連 絡 協 議 会

昭和52年に地域及び事業所の自衛消防組織をもって協議会を発足し、平成18年の組織改変により、現在は事業所の自衛消防隊のみで組織されています。各組織とも可搬消防ポンプ等により消防隊を編成し、事業所における火災等、各種災害の防ぎよ活動や予防広報活動を行っています。

各自衛消防隊と「地震等大規模災害時における消防業務に関する協定」を締結し、大規模な災害が発生した場合、消火活動や人命救助活動に協力を求めることとしています。

平成25年4月1日現在

結成年月日	隊 名	人 員	結成年月日	隊 名	人 員
S45. 12. 1	(株)成田製陶所本社工場消防隊	7	S61. 3. 10	リンナイ(株)瀬戸工場消防隊	10
S47. 4. 1	(株)成田製陶所山口工場消防隊	11	H 2. 10. 1	品野セラミックタイル工業(株)消防隊	21
S49. 8. 1	東芝ホームアプライアンス(株) 愛知工場消防隊	10	〃	豊精密工業(株)消防隊	12
S50. 7. 1	(株) マ ル イ チ 消 防 隊	8	H 6. 4. 1	富士特殊紙業(株)消防隊	24
S52. 4. 1	伊藤忠セラテック(株)消防隊	25	H13. 4. 1	河村電器産業(株)本地工場消防隊	10
S56. 2. 1	河村電器産業(株)暁工場消防隊	36	H20. 4. 1	豊田合成(株)瀬戸工場消防隊	37
S56. 4. 1	ホーユー(株)瀬戸工場消防隊	121	H21. 8. 6	テクノエイト(株)消防隊	16
S57. 4. 1	鈴一物産(株)消防隊	8	合 計	1 6 隊	386
S59. 3. 30	(株)東濃LIXIL製作所消防隊	30			

## 瀬戸市婦人消防隊連絡協議会

各地域婦人（女性）防火クラブ相互の連絡協調を図り、家庭における火災予防思想の普及を目的として、平成元年4月1日に協議会が発足されました。

平成25年4月1日現在

結成年月日	クラブ名称	人員	結成年月日	クラブ名称	人員
S56. 4. 1	こうはん婦人会防火クラブ	48	H 2. 8. 20	道泉婦人防火クラブ	56
S58. 4. 1	定光寺町婦人防火クラブ	44	H 9. 4. 1	下品野女性防火クラブ	44
S59. 11. 25	陶原婦人防火クラブ	11	H 9. 10. 1	東明婦人防火クラブ	42
S60. 12. 15	深川婦人防火クラブ	30	H13. 3. 30	祖母懐婦人防火クラブ	34
S62. 7. 14	幡山婦人防火クラブ	45	H21. 8. 27	西陵女性防火クラブ	37
H 1. 8. 10	水野婦人防火クラブ	22	合 計	1 1 クラブ	413

## 瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会

学校教育の課外活動や地域活動の中で防火思想の普及に協力活動しています。また、平成12年4月1日に少年消防クラブから瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会に名称を変更し設立しました。

平成25年4月1日現在

結成年月日	クラブ名	人員	結成年月日	クラブ名	人員
S36. 6. 19	水南小学校少年消防クラブ	528	H 4. 9. 14	祖母懐小学校少年消防クラブ	127
S43. 1. 20	長根小学校少年消防クラブ	482	H18. 7. 6	幡山西小学校少年消防クラブ	632
S56. 9. 18	品野台少年消防クラブ	77	H23. 4. 1	道泉小学校少年消防クラブ	206
S57. 7. 18	八幡小学校少年消防クラブ	346	〃	東明小学校少年消防クラブ	98
S59. 9. 1	古瀬戸小学校少年消防クラブ	111	H23. 7. 8	深川小学校少年消防クラブ	64
S60. 4. 1	西陵小学校少年消防クラブ	659	H23. 7. 14	瀬戸擁護学校少年消防クラブ	45
〃	下品野小学校少年消防クラブ	447	H23. 7. 20	陶原小学校少年消防クラブ	600
S60. 6. 1	東山小学校少年消防クラブ	926	H23. 7. 25	效範小学校少年消防クラブ	595
〃	水野小学校少年消防クラブ	354	H24. 6. 21	掛川小学校少年消防クラブ	30
S60. 6. 3	萩山小学校少年消防クラブ	173	H24. 6. 25	原山小学校少年消防クラブ	280
S60. 6. 17	幡山東小学校少年消防クラブ	425	合 計	21クラブ	7,205

結成年月日	クラブ名	人員	結成年月日	クラブ名	人員
H23. 4. 1	本山中学校少年消防クラブ	159	H24. 5	水無瀬中学校少年消防クラブ	548
〃	幡山中学校少年消防クラブ	571	H24. 5	光陵中学校少年消防クラブ	321
〃	水野中学校少年消防クラブ	518	H24. 6	品野中学校少年消防クラブ	256
H23. 7. 5	祖東中学校少年消防クラブ	207	合 計	8クラブ	3,557
H23. 7. 20	南山中学校少年消防クラブ	977			

## 瀬戸市幼年消防クラブ

このクラブは、幼年期において正しい火の取扱いについて学び、消防の仕事を理解させることで、火遊び等による火災の減少を図り、将来の地域防災を担う人材を育成するとともに、園児を介して家族等にも防火等に関する広報活動を行うことを目的に平成2

平成25年4月1日現在

加入年月日	園名	人員	加入年月日	園名	人員
H23. 5. 23	幡山南保育園	64	H23. 5. 23	北保育園	89
H23. 5. 23	八幡保育園	43	H23. 5. 23	萩山保育園	63
H23. 5. 23	水北保育園	140	H23. 5. 23	みずの保育園	103
H23. 5. 23	古瀬戸保育園	61	H23. 5. 23	ふたば保育園	98
H23. 5. 23	幡山西保育園	109	H23. 5. 23	キッズプラザアスク新瀬戸	130
H23. 5. 23	品野西保育園	128	H23. 5. 23	ひなご幼稚園	181
H23. 5. 23	こうはん保育園	96	H23. 5. 23	雪の聖母幼稚園	80
H23. 5. 23	原山保育園	89	H23. 5. 23	マリア幼稚園	229
H23. 5. 23	水南保育園	114	H23. 5. 23	真貴幼稚園	366
H23. 5. 23	西保育園	119	H23. 5. 23	菱野幼稚園	413
H23. 5. 23	南保育園	94	H23. 5. 23	はちまん幼稚園	277
H23. 5. 23	幡山東保育園	118	H23. 5. 23	瀬戸幼稚園	477
H23. 5. 23	こうはん南保育園	116	合計	26園	3,905
H23. 5. 23	東保育園	108			

## 防 災 会

防災会は、アーケード内の商店街を中心として、隣接する密集家屋等の特殊地域を火災から守るため、会員相互による防災対策の検討や各種の防火思想の普及活動をしています。

平成25年4月1日現在

結成年月日	名 称	人 員
S55. 12. 1	末広町防災会	7
S56. 12. 1	朝日町防災会	10

第4編

# 火災統計



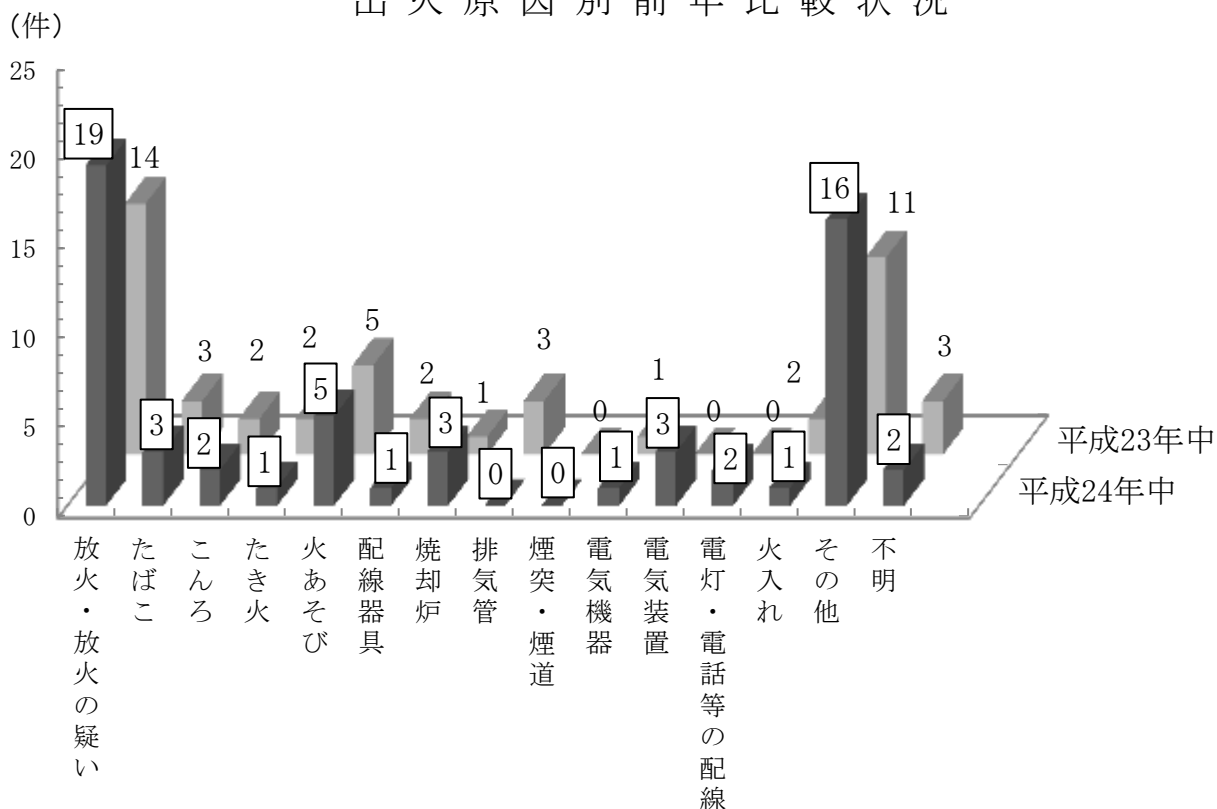
## 平成24年中の火災発生状況と前年との比較

区 分		平成24年中 (A)	平成23年中 (B)	前年比較増減数 (A)-(B)=(C)	増減率 (%) (C)/(B)×100
火災件数		59	49	10	20
種 別	建 物	19	21	▲ 2	▲ 10
	林 野	6	8	▲ 2	▲ 25
	車 両	9	5	4	80
	その他	25	15	10	67
焼損棟数		30	28	2	7
り災世帯数		14	14	0	0
焼 損 面 積	建物 (㎡)	1,125	619	506	82
	林野 (a)	53	188	▲ 135	▲ 72
損害額 (千円)		82,769	42,041	40,728	97
死 者 (人)		2	3	▲ 1	▲ 33
負傷者 (人)		5	6	▲ 1	▲ 17
出火率 (件/万人)		4.5	3.7	0.8	

※出火率とは、人口1万人当たりの火災件数をいう。

▲印は減を示す。

### 出 火 原 因 別 前 年 比 較 状 況



## 原因別・用途別火災状況

平成24年中

用途 出火原因	火災 件数 合計	建 物 火 災							林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	焼 損 面 積		死 傷 者 数		損 害 額 (千円)
		小 計	住 宅		産 業 用							建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	死 者	負 傷 者	
			専 用 住 宅	併 用 住 宅	事 務 所	工 場・ 作 業 所	店 舗	そ の 他								
放火・放火の疑い	19	2	0	1	0	0	0	1	5	1	11	3	52	0	0	3,582
たばこ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
こんろ	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
たき火	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
火あそび	5	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	72
配線器具	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼却炉	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	15	0	0	0	8
排気管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
煙突・煙道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9	0	0	0	27,179
電気装置	3	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4,985
電灯・電話等の配線	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	384	0	0	0	16,414
火入れ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	16	6	2	0	0	3	0	1	0	5	5	616	0	1	5	29,156
不明	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	98	0	1	0	1,358
合 計	59	19	5	2	0	6	2	4	6	9	25	1,125	53	2	5	82,769

## 初期消火実施状況調

平成24年中

消火器具等 火災種別	消 火 器 具						初 期 消 火 な し	合 計
	消 火 器	水 バ ケ ッ ツ	水 道 水	汲 み 置 き 水	そ の 他	初 期 消 火 な し		
建物火災	8	2	1	0	4	4	19	
林野火災	0	0	0	0	2	4	6	
車両火災	5	0	2	0	0	2	9	
その他火災	3	2	0	1	3	16	25	
合 計	16	4	3	1	9	26	59	



出火原因別（発火源・経過・着火物）火災発生件数

平成24年中

原因	計	発火源	計	経過	計	着火物	計
放火・放火の疑い	19	ライター	7	放火・放火の疑い	19	ごみ類	7
						枯草	3
						落葉	2
		不明	12			衣類	1
						バンパー	1
						自動販売機	1
						その他	4
火あそび	5	ライター	3	火あそび	5	枯草	2
						落葉	1
		マッチ	2			座布団	1
						その他	1
たばこ	3	たばこ	3	不適當なところへ捨て置く	2	枯草	1
				火源が動いて接触する	1	落葉	1
				衣類	1		
焼却炉	3	ごみ焼却炉	3	火の粉が散る	2	ごみ類	3
				放置する	1		
電気装置	3	合成樹脂成型機	1	可燃物が火源の上に転倒落下する	1	合成樹脂と成形品	1
		発電機	1	スパークする	1	第2石油類	1
		その他の電気装置	1	その他	1	その他	1
こんろ	2	ガステーブル	2	放置する	1	動植物油	1
				その他	1	都市ガス	1
電灯・電話等の配線	2	引込線	1	スパークする	1	電線被類	2
		屋内配線	1	金属の接触部が過熱する	1		
たき火	1	たき火	1	火源が動いて接触する	1	ごみ屑	1
火入れ	1	枯草焼き	1	火源が動いて接触する	1	枯草	1
配線器具	1	プラグ	1	スパークする	1	延長コード	1
電気機器	1	その他の電気機器	1	考え違いにより使用を誤る	1	合成樹脂と成形品	1
そ の 他	4	金属と金属の衝撃火花	2	引火する	2	LPG	1
		車両と路面との火花	1	衝突により発火する	1	スプレー缶	1
		その他の火花	1	火花が飛ぶ	1	第1石油類	1
		粉塵	1				
溶接機・溶断機	2	溶接機	1	過熱する	1	ゴム及びゴム製品	1
		アセチレン溶断機	1	火源が動いて接触する	1	紙製品	1
雷	2	直接雷	1	落雷する	1	柱上高圧開閉器	1
		間接雷	1		1	枯草	1
バーナー	2	石油バーナー	1	火源が動いて接触する	2	枯草	2
		ガスバーナー	1				
ストーブ	1	石油ストーブ	1	その他	1	第2石油類（灯油）	1
取灰	1	消し炭薪	1	余熱で発火する	1	枯草	1
蚊取り線香	1	薫煙殺虫剤	1	火源が転倒・転落する	1	繊維製品	1
自然発火	1	自然発火しやすい油類	1	過熱する	1	木材及び木製品	1
その他	2	交通機関内配線	2	半断線により発熱する	2	電気配線類	2
不明	2	不明	2	不明	2	不明	1
						繊維製品	1

## 署 所 別・連 区 別 火 災 状 況

平成24年中

区 分 時 間	火 災 件 数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
消防署	17	4	3	3	7	9	527	41	2	1	9	14	46,536
東分署	18	8	1	2	7	9	404	8	0	3	3	9	17,373
南分署	24	7	2	4	11	12	194	4	0	1	2	4	18,860
合 計	59	19	6	9	25	30	1,125	53	2	5	14	27	82,769
道 泉	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
深 川	3	3	0	0	0	4	384	0	0	2	2	6	15,289
古瀬戸	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
東 明	3	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	3	798
祖母懐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陶 原	3	0	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	52
長 根	5	1	0	0	4	1	87	0	1	0	2	2	1,225
效 範	3	2	0	1	0	7	431	0	1	1	7	12	14,305
水 南	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	20
水 野	9	2	3	1	3	2	9	48	0	1	0	0	30,991
西 陵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原山台	6	1	0	0	5	1	0	0	0	0	1	1	199
萩山台	3	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
八幡台	2	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	20
品 野	6	3	0	1	2	3	20	0	0	0	0	0	1,281
下品野	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
山 口	3	1	0	1	1	1	15	0	0	0	0	0	1,493
本 地	3	2	0	1	0	5	139	0	0	1	0	0	9,259
菱 野	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1,142
新 郷	3	1	0	1	1	3	40	0	0	0	1	3	6,695

## 曜 日 別 ・ 月 別 火 災 状 況

平成24年中

区分 時間	火 災 件 数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
月曜日	9	3	2	2	2	3	0	3	0	2	2	8	1,153
火曜日	11	3	1	1	6	8	431	2	1	1	7	12	16,492
水曜日	5	2	2	1	0	6	145	48	0	1	1	3	7,910
木曜日	4	1	0	1	2	1	87	0	1	0	2	2	1,245
金曜日	9	4	1	2	2	4	9	0	0	1	0	0	28,008
土曜日	8	3	0	1	4	5	439	0	0	0	1	1	25,016
日曜日	13	3	0	1	9	3	14	0	0	0	1	1	2,945
合 計	59	19	6	9	25	30	1,125	53	2	5	14	27	82,769
1 月	6	1	1	1	3	1	3	40	0	0	0	0	2,105
2 月	5	1	1	0	3	1	0	0	0	1	0	0	5
3 月	7	2	2	0	3	1	6	10	0	0	0	0	1,985
4 月	9	4	1	0	4	4	15	2	0	0	2	4	1,240
5 月	4	1	0	1	2	3	11	0	0	0	0	0	3,133
6 月	5	2	0	1	2	2	384	0	0	0	2	4	15,354
7 月	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8 月	7	4	0	1	2	8	579	0	1	2	6	11	50,191
9 月	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	15
10 月	6	1	1	3	1	2	40	1	0	0	0	0	7,437
11 月	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
12 月	7	2	0	2	3	2	87	0	1	2	3	7	1,251

## 天 候 別 火 災 状 況

平成24年中

区分 時間	火 災 件 数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
快晴	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	794
晴	32	8	4	7	13	13	200	13	0	1	3	5	17,743
曇	19	10	2	1	6	16	925	40	2	2	10	17	64,112
雨	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	113
雪	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	5	7
不明	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	59	19	6	9	25	30	1,125	53	2	5	14	27	82,769

# 時 間 別 火 災 状 況

平成24年中

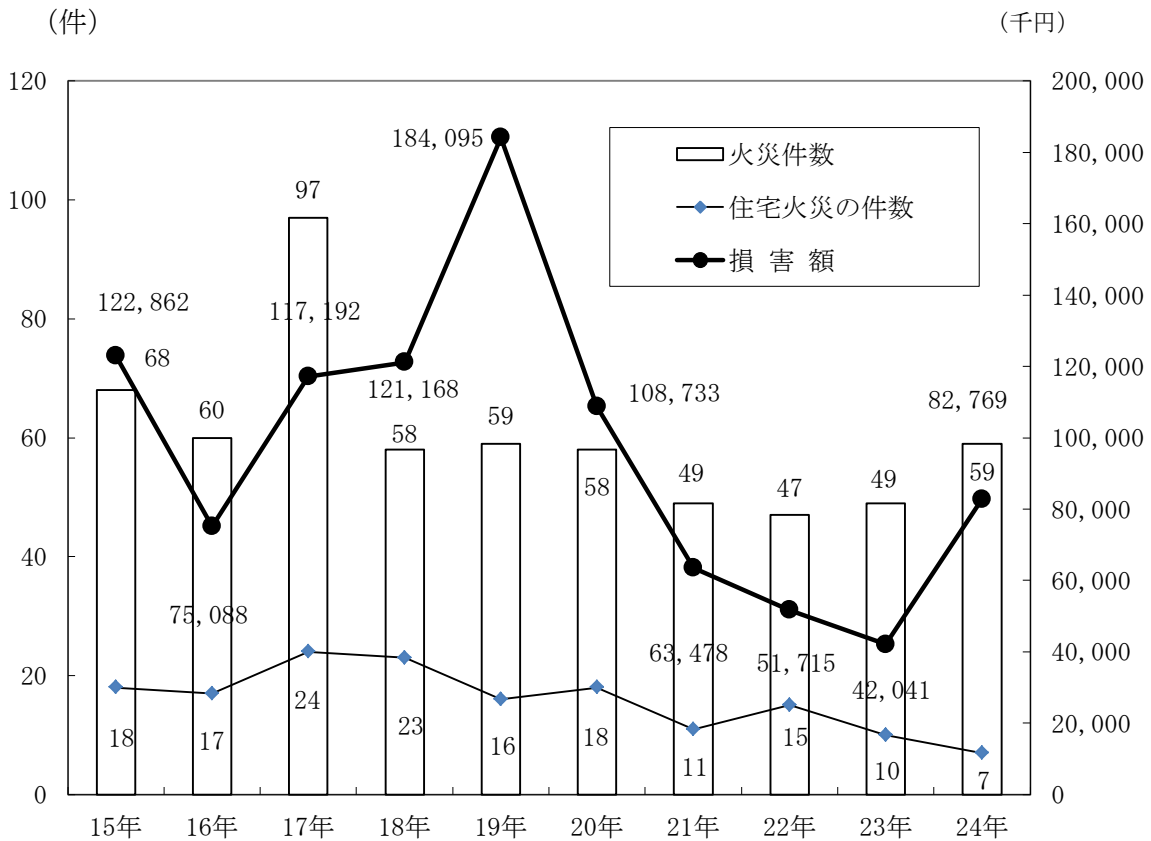
区 分 時 間	火 災 件 数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
0時～1時	3	1	0	0	2	1	9	0	0	0	0	0	27,272
1時～2時	5	1	0	1	3	6	431	0	1	1	6	11	15,775
2時～3時	3	1	0	0	2	1	87	0	1	0	2	2	1,225
3時～4時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4時～5時	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
5時～6時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6時～7時	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7時～8時	3	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1,292
8時～9時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9時～10時	3	1	0	0	2	1	0	0	0	2	1	5	7
10時～11時	2	0	2	0	0	0	0	48	0	0	0	0	714
11時～12時	5	1	0	1	3	1	6	0	0	0	0	0	20
12時～13時	3	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	30
13時～14時	6	3	0	0	3	4	43	0	0	0	1	1	7,884
14時～15時	2	1	0	0	1	4	139	0	0	1	0	0	7,124
15時～16時	6	2	1	2	1	3	15	1	0	0	1	3	80
16時～17時	4	1	0	1	2	1	0	0	0	0	1	3	3,004
17時～18時	2	1	1	0	0	1	11	2	0	0	0	0	133
18時～19時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19時～20時	1	1	0	0	0	2	384	0	0	0	1	1	15,272
20時～21時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21時～22時	3	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2,779
22時～23時	2	2	0	0	0	2	0	0	0	1	1	1	20
23時～24時	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	86
不 明	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	52
合 計	59	19	6	9	25	30	1,125	53	2	5	14	27	82,769

# 10年間の火災状況

区 分 年 別	火 災 件 数					焼 損 面 積		死 傷 者 数		損 害 額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他	建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	
平成 15 年	68	30(18)	1	14	23	1,698	3	2	12	122,862
平成 16 年	60	23(17)	7	8	22	1,137	21	0	7	75,088
平成 17 年	97	40(24)	10	16	31	1,592	8	0	12	117,192
平成 18 年	58	34(23)	4	9	11	1,298	22	3	11	121,168
平成 19 年	59	25(16)	10	8	16	3,324	47	1	6	184,095
平成 20 年	58	26(18)	7	7	18	1,300	24	2	6	108,733
平成 21 年	49	18(11)	10	3	18	310	25	2	10	63,478
平成 22 年	47	21(15)	9	2	15	532	17	3	3	51,715
平成 23 年	49	21(10)	8	5	15	619	188	3	6	42,041
平成 24 年	59	19(7)	6	9	25	1,125	53	2	5	82,769
10年間平均	60	27(17)	7	8	19	1,294	41	2	8	96,914

( ) の数字は住宅火災の件数

## 10年間の火災件数と住宅火災件数及び損害額の推移

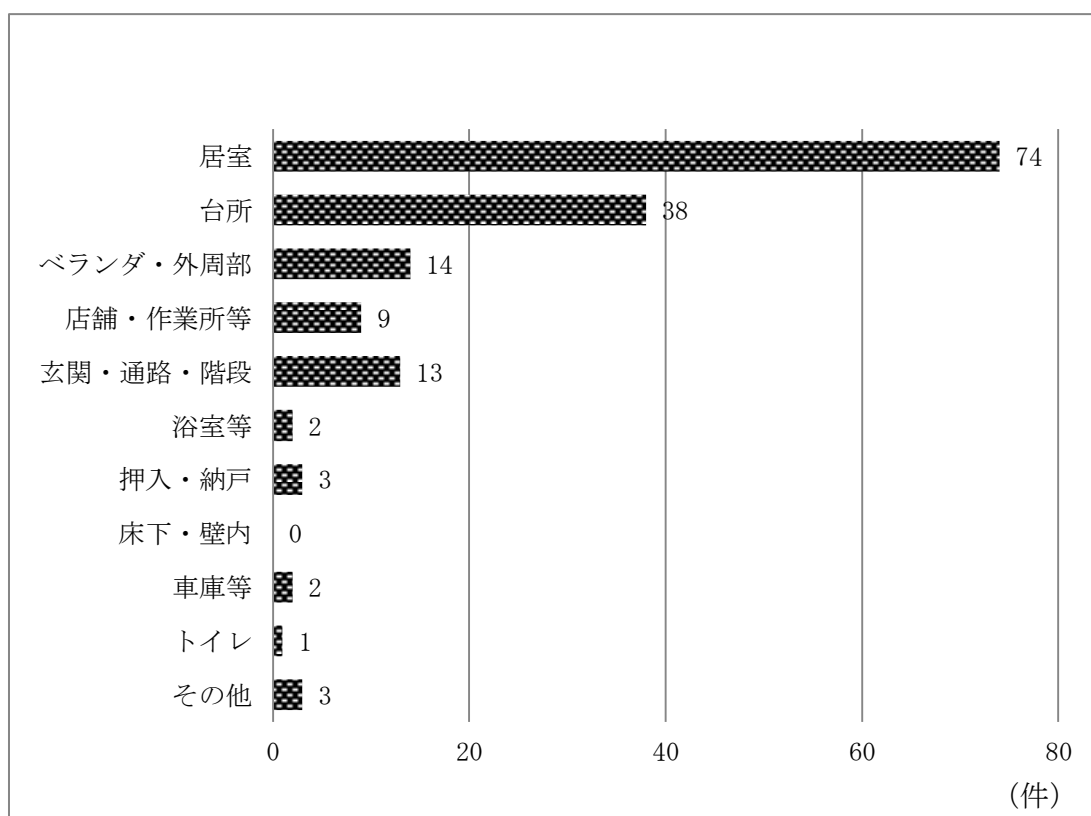


## 10年間の住宅火災の状況

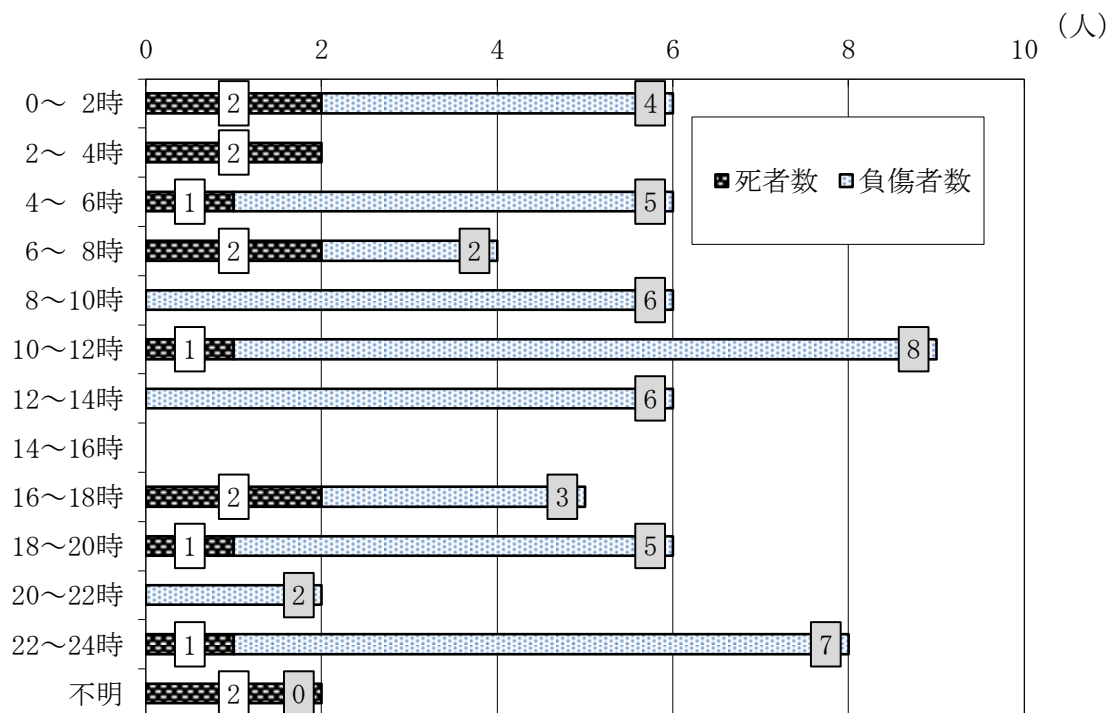
年別	区分 火災 件数	焼損棟数					死傷者数		損害額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	死者	負傷者	
平成15年	18	5	4	9	10	0	1	10	66,929
平成16年	17	9	3	11	7	0	0	6	68,258
平成17年	24	4	0	6	15	0	0	6	63,693
平成18年	23	6	3	11	15	0	2	5	77,749
平成19年	16	3	2	9	5	0	1	2	71,096
平成20年	18	2	1	6	13	0	1	3	98,034
平成21年	11	2	0	3	7	0	2	7	47,442
平成22年	15	4	2	5	12	0	2	3	38,881
平成23年	10	3	1	3	6	0	3	3	21,387
平成24年	7	2	1	5	4	0	2	3	15,541
10年間合計	159	40	17	68	94	0	14	48	569,010
10年間平均	16	4	2	7	9	0	1	5	56,901

死傷者数は放火自殺者等を除く。

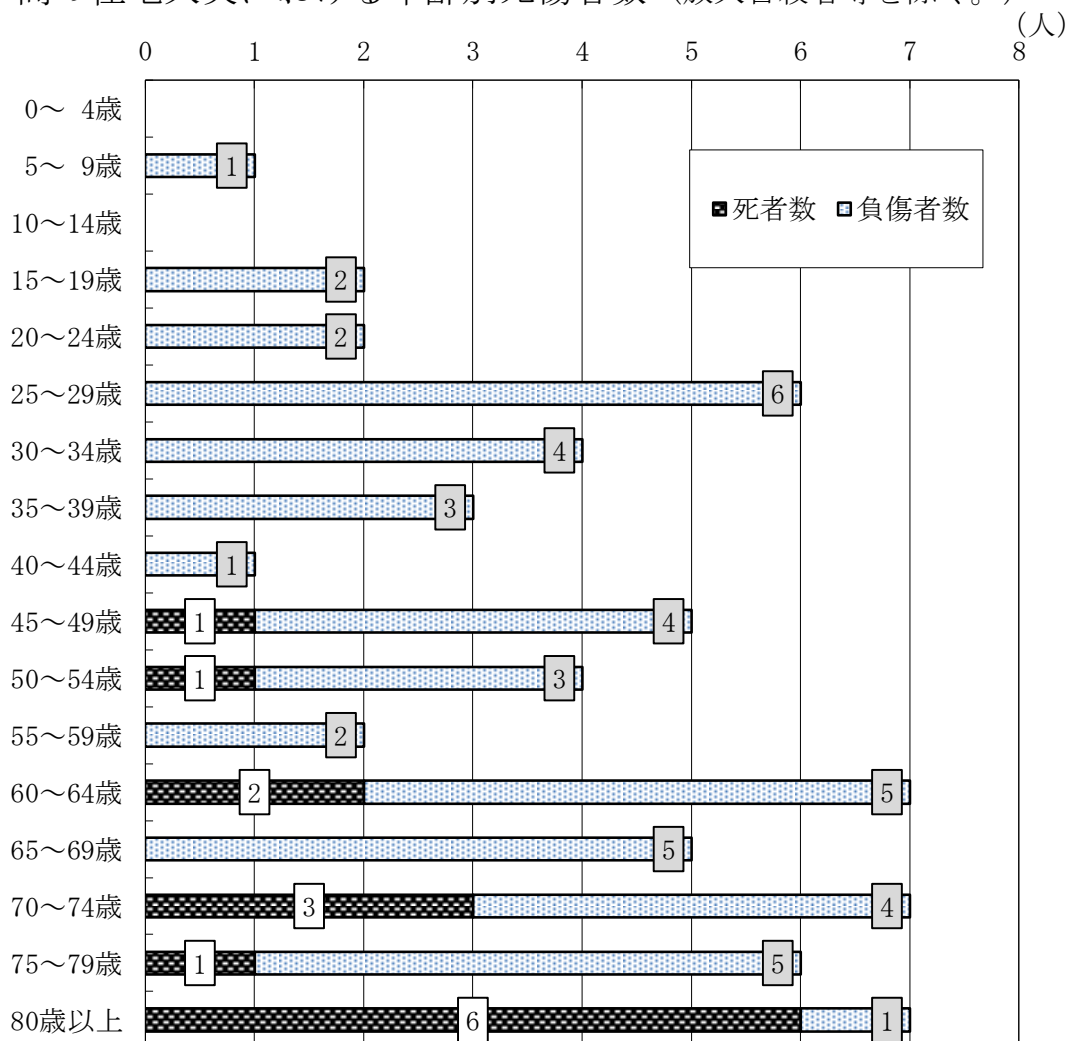
## 10年間の住宅火災における出火箇所別件数



10年間の住宅火災における時間別死傷者数（放火自殺者を除く。）



10年間の住宅火災における年齢別死傷者数（放火自殺者等を除く。）



## 10年間の主な火災

年月日	区分	発生場所	火元用途	出火原因	焼損面積	死傷者数		損害額 (千円)
						死者	負傷者	
H15. 2. 24		西追分町	病院	ライター	39 m <sup>2</sup>	0	0	4,273
H15. 3. 2		小田妻町1丁目	共同住宅	ライター	100 m <sup>2</sup>	0	1	8,476
H15. 9. 23		道泉町	共同住宅	たばこ	67 m <sup>2</sup>	1	0	4,282
H15. 11. 1		新郷町	作業場	不明	325 m <sup>2</sup>	0	0	45,370
H16. 3. 16		幡山町	住宅	たばこ	82 m <sup>2</sup>	0	0	14,352
H16. 4. 17		北丘町	住宅	たばこ	46 m <sup>2</sup>	0	1	5,261
H16. 6. 3		東横山町	併用住宅	配線器具	99 m <sup>2</sup>	0	0	7,984
H16. 7. 2		十軒町	住宅	蚊取り線香	305 m <sup>2</sup>	0	1	18,483
H17. 3. 6		南山町1丁目	共同住宅	ストーブ	104 m <sup>2</sup>	0	2	9,159
H17. 4. 15		八床町	住宅	こんろ	90 m <sup>2</sup>	0	1	7,701
H17. 5. 11		滝之湯町	住宅	こんろ	689 m <sup>2</sup>	0	1	20,950
H17. 9. 17		中品野町	併用住宅	不明	377 m <sup>2</sup>	0	0	23,000
H17. 12. 17		苗場町	倉庫	放火	192 m <sup>2</sup>	0	0	36,955
H18. 3. 24		水北町	住宅	火遊び	48 m <sup>2</sup>	1	0	8,063
H18. 4. 9		熊野町	倉庫	放火	230 m <sup>2</sup>	0	1	22,842
H18. 11. 13		八幡台2丁目	共同住宅	たばこ	94 m <sup>2</sup>	1	1	6,202
H19. 1. 1		仲切町	作業所	不明	1,212 m <sup>2</sup>	0	0	50,714
H19. 3. 13		東茨町	併用住宅	ドライヤー	106 m <sup>2</sup>	0	0	28,018
H19. 3. 15		陶原町4丁目	併用住宅	たばこ	221 m <sup>2</sup>	1	0	7,590
H19. 3. 18		湯之根町	作業所	不明	633 m <sup>2</sup>	0	0	13,155
H19. 7. 9		八幡台2丁目	共同住宅	放火	81 m <sup>2</sup>	0	2	8,711
H19. 11. 18		原山町	学校	放火	656 m <sup>2</sup>	0	0	40,275
H20. 12. 26		西古瀬戸町	併用住宅	バーナー	766 m <sup>2</sup>	0	0	60,755
H21. 6. 12		道泉町	住宅	灯火	100 m <sup>2</sup>	0	1	38,801
H22. 4. 18		原山町	住宅	不明	202 m <sup>2</sup>	0	0	26,960
H22. 8. 26		元町1丁目	併用住宅	不明	88 m <sup>2</sup>	1	0	1,321
H22. 11. 3		松原町2丁目	住宅	不明	47 m <sup>2</sup>	1	0	1,562
H23. 1. 10		松原町3丁目	住宅	灯火	82 m <sup>2</sup>	1	0	8,979
H23. 1. 13		上之山町1丁目	共同住宅	不明	23 m <sup>2</sup>	2	0	1,022
H23. 4. 3		仲郷町	住宅	ストーブ	233 m <sup>2</sup>	0	2	4,836
H23. 9. 26		宮地町	住宅	放火の疑い	55 m <sup>2</sup>	0	0	6,242
H23. 12. 22		高根町1丁目	店舗	その他	69 m <sup>2</sup>	0	0	8,352
H24. 6. 9		泉町	工場	電気配線	384 m <sup>2</sup>	0	0	15,272
H24. 8. 3		本郷町	工場	電気機器	9 m <sup>2</sup>	0	0	27,179
H24. 8. 14		今池町	共同住宅	蚊取り線香	431 m <sup>2</sup>	1	1	14,290
H24. 12. 13		共栄通1丁目	住宅	不明	87 m <sup>2</sup>	1	0	1,225



第5編

# 救急・救助統計



## 平成24年中の救急発生状況と前年との比較

区 分		平成24年中(件) (A)	平成23年中(件) (B)	前年比較増減数(件) (A) - (B) = (C)	増 減 率 (%) (C) / (B) × 100	
出 動 件 数		5,192	5,212	▲ 20	▲ 0	
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災	2	9	▲ 7	▲ 78	
	自 然 災 害	0	0	0	—	
	水 難	0	1	▲ 1	▲ 100	
	交 通	437	482	▲ 45	▲ 9	
	労 働 災 害	58	47	11	23	
	運 動 競 技	32	57	▲ 25	▲ 44	
	一 般 負 傷	685	667	18	3	
	加 害	33	30	3	10	
	自 損 行 為	46	61	▲ 15	▲ 25	
	急 病	3,482	3,487	▲ 5	▲ 0	
	そ の 他	転院搬送	285	276	9	3
		医師搬送	102	74	28	38
		資材搬送	2	2	0	—
その他		28	19	9	47	
搬 送 人 員		4,760	4,773	▲ 13	▲ 0	
傷 病 程 度 別 搬 送 人 員	死 亡	男	42	48	▲ 6	▲ 13
		女	32	35	▲ 3	▲ 9
	重 症	男	136	128	8	6
		女	103	111	▲ 8	▲ 7
	中 等 症	男	927	956	▲ 29	▲ 3
		女	741	816	▲ 75	▲ 9
	軽 症	男	1,459	1,375	84	6
		女	1,320	1,304	16	1

▲印は減を示す。

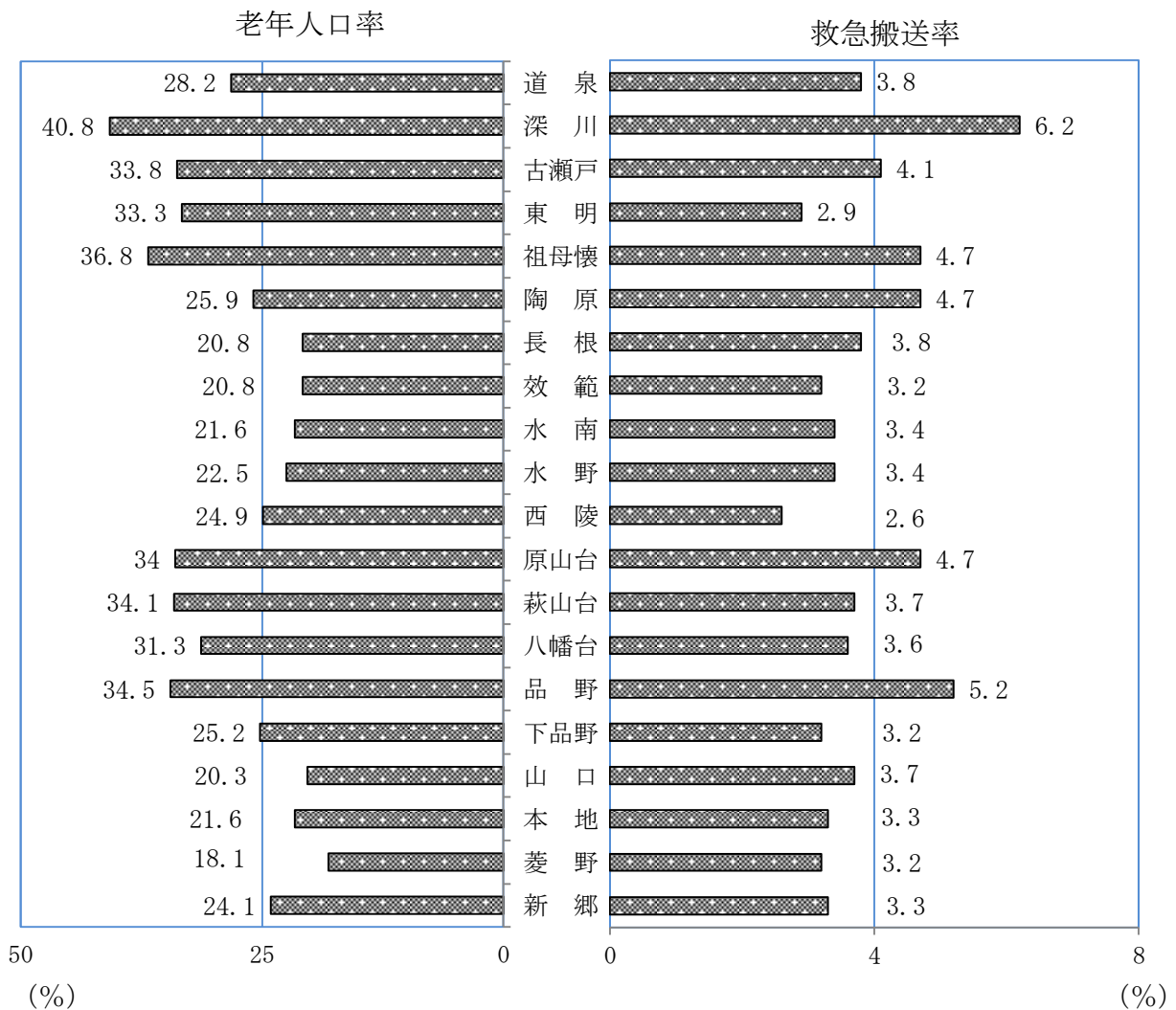
## 署所別救急出動件数

平成24年中

区 分	合 計	火災	自然災害	水難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急 病	そ の 他			
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他
消 防 署	2,168	1	0	0	182	16	12	272	13	20	1,427	140	71	2	12
東 分 署	1,066	1	0	0	99	15	9	163	5	8	740	24	0	0	2
南 分 署	1,502	0	0	0	121	20	10	204	15	13	1,027	80	0	0	12
ワークステーション	289	0	0	0	31	3	1	42	0	1	170	39	0	0	2
特別救急隊	165	0	0	0	4	4	0	3	0	4	117	2	31	0	0
そ の 他	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
合 計	5,192	2	0	0	437	58	32	685	33	46	3,482	285	102	2	28

※ 区分のその他はせともの祭り警ら詰所です。

## 連区別の老年人口率と救急搬送率



※ 老年人口率：各連区の総人口のうち65歳以上人口が占める割合（平成25年4月1日現在）

救急搬送率：各連区の総人口のうち救急搬送された人員の割合（平成24年度）

曜日別・月別救急出動件数

平成24年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
月	800	1	0	0	55	8	2	115	7	11	531	70
火	710	1	0	0	71	14	3	98	1	5	448	69
水	766	0	0	0	82	9	1	93	3	9	497	72
木	790	0	0	0	50	11	1	94	1	7	535	91
金	709	0	0	0	55	11	1	79	4	3	499	57
土	695	0	0	0	53	4	13	98	4	7	479	37
日	722	0	0	0	71	1	11	108	13	4	493	21
合計	5,192	2	0	0	437	58	32	685	33	46	3,482	417
1月	501	0	0	0	28	4	2	63	2	5	357	40
2月	448	0	0	0	39	3	0	44	1	2	311	48
3月	440	0	0	0	33	4	0	65	2	3	299	34
4月	412	0	0	0	33	8	7	61	8	7	255	33
5月	403	0	0	0	27	6	2	62	0	6	270	30
6月	358	0	0	0	30	2	6	50	2	2	242	24
7月	440	0	0	0	45	5	3	43	6	4	308	26
8月	456	1	0	0	41	4	4	60	3	3	308	32
9月	381	0	0	0	33	1	4	43	2	4	263	31
10月	408	0	0	0	37	9	1	64	0	3	254	40
11月	424	0	0	0	42	3	3	62	6	4	271	33
12月	521	1	0	0	49	9	0	68	1	3	344	46

時間別救急出動件数

平成24年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	5,192	2	0	0	437	58	32	685	33	46	3,482	417
0～2時	204	1	0	0	10	1	0	19	5	2	163	3
2～4時	177	0	0	0	9	0	0	19	3	1	137	8
4～6時	190	0	0	0	11	0	0	16	1	4	157	1
6～8時	385	0	0	0	40	2	0	46	2	2	289	4
8～10時	637	1	0	0	52	9	4	83	0	7	410	71
10～12時	670	0	0	0	46	15	6	91	1	7	402	102
12～14時	578	0	0	0	41	8	5	71	2	2	369	80
14～16時	567	0	0	0	53	14	13	80	3	6	343	55
16～18時	541	0	0	0	61	6	1	92	3	8	327	43
18～20時	515	0	0	0	59	2	1	76	6	3	337	31
20～22時	435	0	0	0	35	1	2	57	3	3	323	11
22～24時	293	0	0	0	20	0	0	35	4	1	225	8

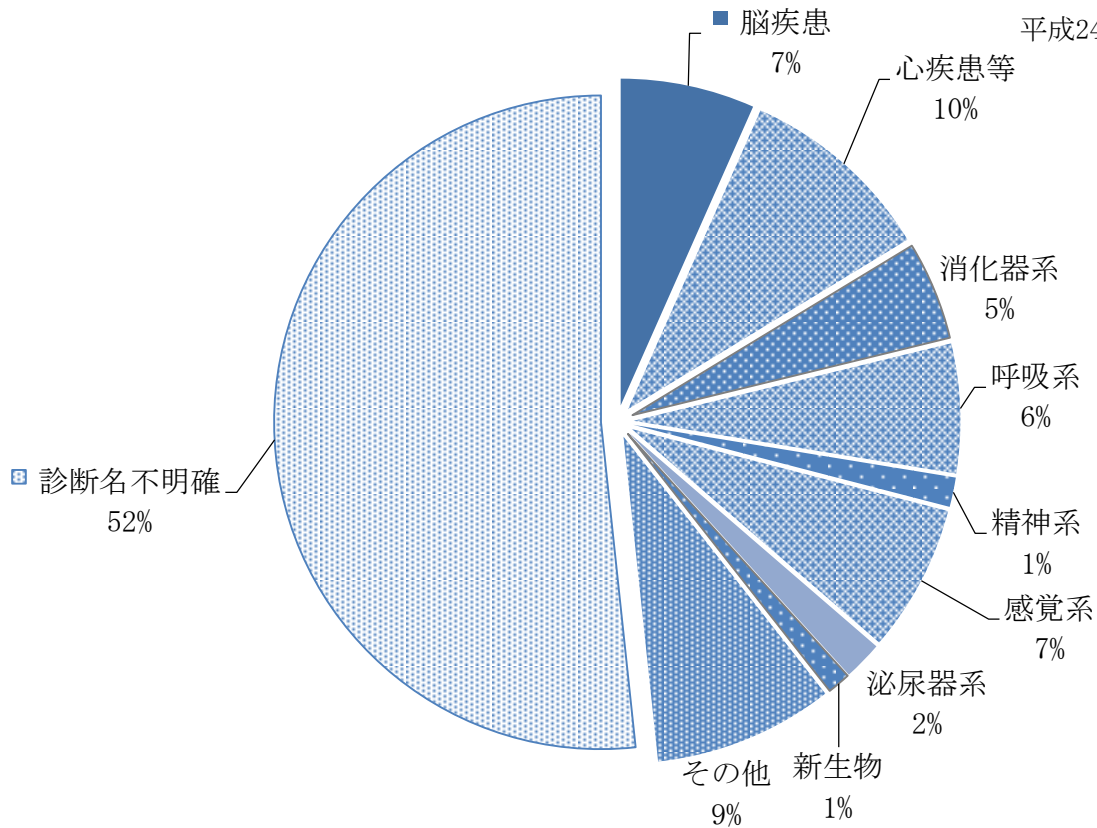
## 年 齢 区 分 別 搬 送 人 員

平成24年中

区 分		合 計	火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他
合 計		4,760	3	0	0	434	55	34	665	29	28	3,223	289
新 生 児 (生後28日以内) (構成比0.4%)	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	中等症	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	軽 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳 幼 児 (生後29日～6歳) (構成比4.9%)	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	中等症	87	0	0	0	0	0	0	3	0	0	73	11
	軽 症	140	0	0	0	7	0	0	67	0	0	66	0
少 年 (7～17歳) (構成比3.5%)	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	7	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	3
	中等症	38	0	0	0	4	0	4	5	1	0	22	2
	軽 症	121	0	0	0	38	0	11	15	3	1	52	1
成 人 (18～64歳) (構成比31.9%)	死 亡	12	0	0	0	0	1	0	0	0	4	7	0
	重 症	52	0	0	0	8	1	0	1	0	5	27	10
	中等症	426	0	0	0	59	24	1	35	3	5	235	64
	軽 症	1,030	2	0	0	221	20	16	99	18	6	644	4
高 齢 者 (65歳以上) (構成比59.3%)	死 亡	62	0	0	0	2	0	0	0	0	3	57	0
	重 症	169	1	0	0	2	1	0	22	0	1	117	25
	中等症	1,104	0	0	0	16	3	0	111	0	3	844	127
	軽 症	1,488	0	0	0	73	5	2	306	4	0	1,077	21
合 計 内 訳	死 亡	74	0	0	0	2	1	0	0	0	7	64	0
	重 症	239	1	0	0	14	2	0	24	0	6	144	48
	中等症	1,668	0	0	0	79	27	5	154	4	8	1,176	215
	軽 症	2,779	2	0	0	339	25	29	487	25	7	1,839	26

### 急病にかかる疾病分類別搬送人員調

平成24年中



病分類別	脳疾患	心疾患等	消化器系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	診断名不明確	合計
急病搬送人員	214	312	157	206	47	235	62	37	287	1,666	3,223

### 事故種別医療機関別搬送人員調

平成24年中

	事故種別等 区分	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外
救急医療機関	国立	25	25	4	4	3	3	14	14	46	46
	公立	2,917	7	371	11	602	2	311	17	4,201	37
	公的	2	2	3	3	1	1	17	17	23	23
	私的 病院	90	11	13	4	14	0	9	5	126	20
	診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,034	45	391	22	620	6	351	53	4,396	126
その他の医療機関	国立	4	4	0	0	0	0	1	1	5	5
	公立	3	3	0	0	0	0	5	5	8	8
	公的	153	153	36	36	39	39	77	77	305	305
	私的 病院	24	5	7	0	5	1	2	1	38	7
	診療所	5	1	0	0	1	0	2	0	8	1
	計	189	166	43	36	45	40	87	84	364	326
合計	国立	29	29	4	4	3	3	15	15	51	51
	公立	2,920	10	371	11	602	2	316	22	4,209	45
	公的	155	155	39	39	40	40	94	94	328	328
	私的 病院	114	16	20	4	19	1	11	6	164	27
	診療所	5	1	0	0	1	0	2	0	8	1
	合計	3,223	211	434	58	665	46	438	137	4,760	452

## 救急隊員の行った応急処置状況

平成24年中

区 分	合 計	急 病	交 通	一 般 負 傷	その他*
合 計	18,014	12,351	2,002	2,166	1,495
止 血	78	9	11	41	17
固 定	543	34	352	117	40
人 工 呼 吸	107	93	4	5	5
心 マ ッ サ ー ジ	0	0	0	0	0
うち自動	0	0	0	0	0
心 肺 蘇 生	140	123	3	4	10
うち自動	0	0	0	0	0
酸 素 吸 入	1,144	816	161	61	106
気 道 確 保	285	246	8	11	20
経鼻エアウェイ	14	9	0	0	5
異 物 除 去	9	5	0	4	0
ラリゲ <sup>®</sup> アルマスク等	37	34	0	1	2
気 管 挿 管	1	0	0	1	0
保 温	218	132	38	16	32
被 覆	238	17	62	121	38
在 宅 療 法 継 続	140	116	1	9	14
シ ョ ッ ク パ ン ツ	0	0	0	0	0
除 細 動	15	14	0	0	1
静 脈 路 確 保	29	28	0	1	0
薬 剤 投 与	15	14	0	1	0
そ の 他	1,648	1,156	190	193	109
血 圧 測 定	4,386	2,984	419	600	383
心 音・呼 吸 音 聴 取	1,596	1,179	187	131	99
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定	4,587	3,110	426	645	406
心 電 図	2,845	2,280	140	210	215
うち伝送	0	0	0	0	0

\*その他は急病・交通・一般負傷以外の種別をいう。

## 応急手当普及啓発実施状況

年度	種別	普通救命講習		上級救命講習		応急手当講習	
		回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数
平成7～15年度		362	9,139	12	245	124	5,279
平成16年度		137	3,892	4	75	28	1,308
平成17年度		107	2,830	4	77	25	909
平成18年度		114	3,146	4	69	14	1,000
平成19年度		133	3,360	4	70	20	850
平成20年度		125	3,111	2	49	19	662
平成21年度		112	3,045	2	34	20	1,353
平成22年度		96	2,455	2	34	13	867
平成23年度		104	2,760	2	35	18	963
平成24年度		111	2,878	2	44	18	809
各講習開始以降の延べ人数		1,401	36,616	38	732	299	14,000



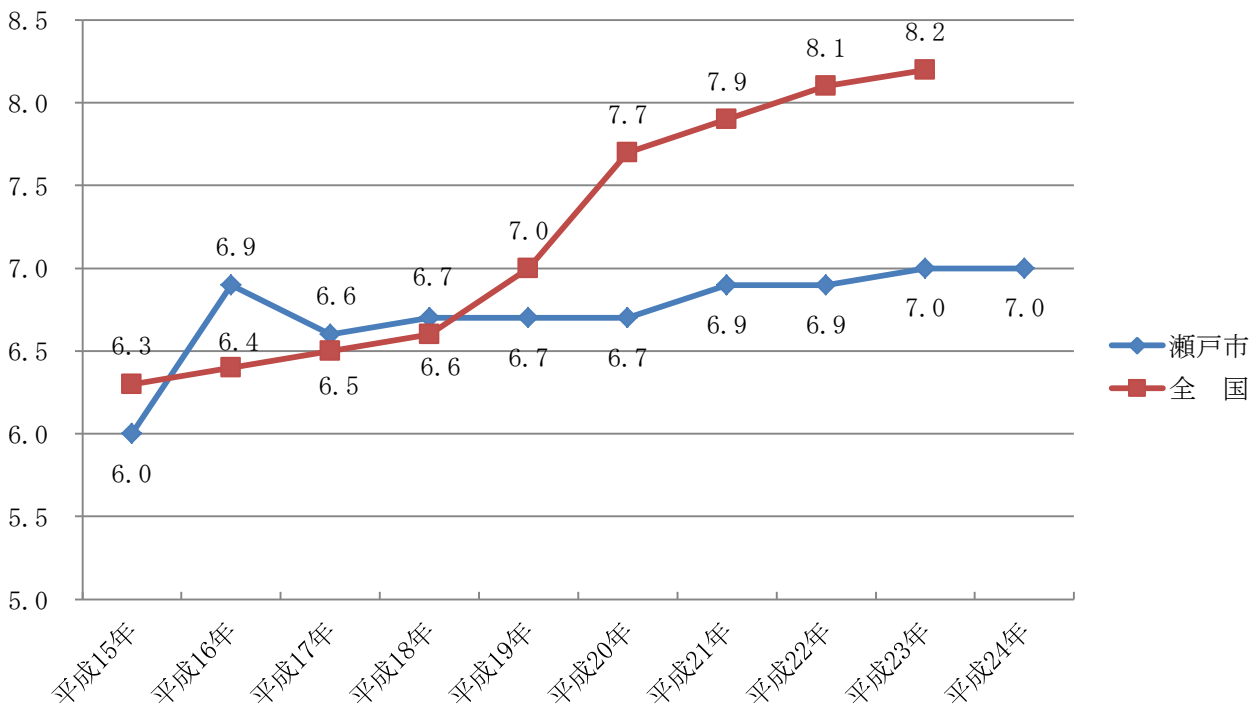
## 救命率の推移

(%)

区 分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
瀬戸市	25.0	0	0	56.0
愛知県	24.5	26.8	27.9	28.6
全 国	20.5	20.4	20.8	

※ 救命率とは、①目撃のある突然心肺停止である、②AEDが使用できる心電図波形（VF・VT）である救急患者を救急搬送し、1か月後に社会復帰できた割合を言う。  
 ※ 平成24年中の全国の「救命率」は平成25年9月末現在未発表

## (分) 10年間の現場到着平均所要時間の推移

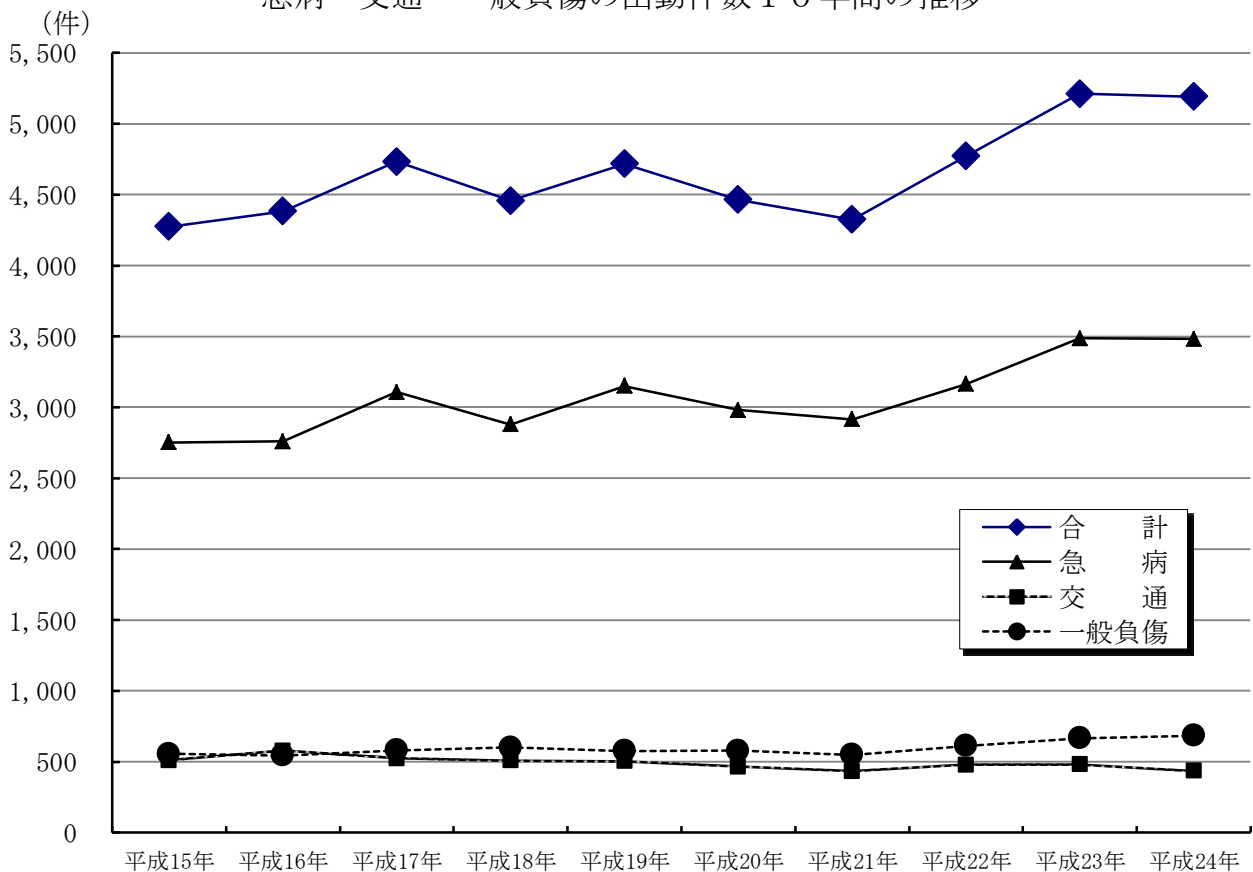


※ 平成24年中の全国の「現場到着平均所要時間」は平成25年9月末現在未発表

## 10年間の救急出動件数

区分 年 別	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
平成15年	4,275	8	0	0	510	48	28	555	36	65	2,752	273
平成16年	4,383	7	0	0	579	49	26	544	24	52	2,759	343
平成17年	4,733	10	0	0	524	51	25	581	24	46	3,108	364
平成18年	4,457	11	0	0	507	42	41	601	27	43	2,880	305
平成19年	4,717	9	0	0	503	40	27	575	25	68	3,149	321
平成20年	4,464	9	0	0	465	48	30	577	22	53	2,981	279
平成21年	4,325	7	0	0	434	41	31	549	33	43	2,916	271
平成22年	4,772	1	0	2	479	53	38	613	22	52	3,164	348
平成23年	5,212	9	0	1	482	47	57	667	30	61	3,487	371
平成24年	5,192	2	0	0	437	58	32	685	33	46	3,482	417

急病・交通・一般負傷の出動件数10年間の推移



## 事故別救助出動状況

平成24年中

区分	合計	火災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	
		建物	建物以外									
出動件数	71	2	0	22	1	0	4	23	0	0	19	
活動件数	41	2	0	10	0	0	2	14	0	0	13	
救助人員	44	2	0	13	0	0	2	14	0	0	13	
出動人員	1,074	144	0	334	13	0	57	263	0	0	263	
出動車両	救助工作車	65	0	0	22	1	0	4	19	0	0	19
	ポンプ車	76	9	0	23	1	0	5	20	0	0	18
	はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	化学車	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	指揮車	67	2	0	22	1	0	4	20	0	0	18
	救急車	89	3	0	38	1	0	4	23	0	0	20
	その他	24	17	0	3	0	0	2	0	0	0	2
	合計	322	31	0	108	4	0	19	82	0	0	78

## 連区別救助出動件数

平成24年中

区分	合計	火災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他
		建物	建物以外								
合計	71	2	0	22	1	0	4	23	0	0	19
道 泉	2							2			
深 川	0										
古 瀬 戸	4						1	2			1
東 明	1			1							
祖 母 懐	3			1				1			1
陶 原	4			1							3
長 根	8	1		4				3			
效 範	10	1		1				5			3
水 南	4						1	1			2
水 野	9			7	1		1				
西 陵	2			1							1
原 山 台	6							5			1
萩 山 台	1							1			
八 幡 台	3							2			1
品 野	6			2			1	1			2
下 品 野	1			1							
山 口	2			1							1
本 地	1										1
菱 野	2			1							1
新 郷	1										1
管 外	1			1							

## 発 生 場 所 別 救 助 人 員

平成24年中

区 分 発生場所		合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
合 計		44	2	0	13	0	0	2	14	0	0	13
屋 内	住 居	20	2	0	0	0	0	0	14	0	0	4
	その他の屋内	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
屋 外	道 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高速道路 その他の道路	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0
屋 外	水 面	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	山 岳	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他の屋外	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
地 下		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

## 10年間の救助出動件数

区 分 年 別		合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
平 成 15 年		34	0	0	20	2	0	2	1	0	0	9
平 成 16 年		59	0	0	36	0	0	2	11	0	0	10
平 成 17 年		39	0	0	25	0	0	1	6	0	0	7
平 成 18 年		53	2	0	37	0	0	1	7	0	0	6
平 成 19 年		42	0	0	25	0	0	3	5	0	0	9
平 成 20 年		51	3	0	20	0	0	0	14	1	0	13
平 成 21 年		47	0	0	28	0	0	1	9	1	0	8
平 成 22 年		48	1	0	19	2	0	2	10	1	0	13
平 成 23 年		62	1	0	22	2	0	8	16	0	0	13
平 成 24 年		71	2	0	22	1	0	4	23	0	0	19

第6編

# 通信・気象



## 消防指令センターの主な施設状況

平成25年4月1日現在

施 設 名	数	施 設 名	数
指令台(Ⅱ型)	1式	自動出動指定装置	1式
地図等検索装置	1式	指令電送送信装置	1式
非常用指令設備	1式	Eメール指令装置	1式
FAX指令送信装置	1式	音声合成装置	1式
順次指令装置	1式	電源装置	1式
録音装置	1式	災害状況等案内装置	1式
出動車両運用管理装置(Ⅲ型)	1式	データ修正装置	1式
位置情報通知システム(統合型)	1式	無線統制台	1式
119番通報受信用ファクシミリ	1台	駆け込み通報装置	1式
119番プロトコール装置	2式	システム監視装置	1式
車両運用表示盤	1式	総合情報表示盤	1式
多目的大型表示装置	1式	高所カメラ装置	1式
高所カメラ画像表示盤	1式	消防庁舎監視カメラ装置	1式
消防情報支援システム	1式	気象情報収集装置	1式
ファイル共有システム	1式	衛星携帯電話	1台
県救急医療情報システム端末装置	1式	医療情報案内装置	1式
県震度情報ネットワーク端末装置	1式	県防災行政無線設備	1式

## 月別119番受信状況(受信時の種別)

平成24年中

種別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		6,831	589	569	536	540	530	500	536	602	521	511	759	638
火災	災	64	7	5	7	9	7	4	1	11	2	6	1	4
救急	急	4,784	473	418	394	377	380	326	397	426	353	374	391	475
救助	助	50	2	3	4	3	6	2	12	3	3	4	5	3
警戒	戒	60	4	2	3	8	5	6	3	7	4	4	7	7
災害	害	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0
重複	複	228	10	18	24	16	24	20	15	36	10	20	14	21
問い合わせ		266	22	27	16	21	24	25	21	19	25	23	14	29
いたずら		46	5	6	2	5	1	6	5	2	2	3	4	5
誤操作他		574	41	37	48	68	40	55	50	53	53	37	40	52
訓練	練	269	9	8	19	14	24	39	19	8	43	22	49	15
試験	験	487	16	45	19	19	19	17	13	36	24	18	234	27

# 無線施設状況 (消防署)

平成25年4月1日現在

種別	呼出名称	装備別	装備チャンネル通信方式		形式	製造年月	出力	
防災行政用	ぼうさいせとしょうぼう		M C A 方式	単複信	F40F-595	H14.03	5W	
消防用 基地局	せとあさひしれい (固定局兼用)	通信指令室	市	単信	CM-5538MT	H07.03		
			県		CM-5538MT	H02.06		
			国1	CM-5066MT	H12.10			
			県 国2 国3 救	単複信	CM-5538MT	H01.09		
	市 国1 国2 国3		単信	CM-5066MT	H12.10			
	きゅうきゅうせと		救	単複信	CM-5538MT	H01.09		
消防用 陸上移動局	せと 1	ポンプ車	市 県 国1	単信	CM-5538MT	S63.02	10W	
	せと 2	タンク車	市 県 国1 国2 国3		CM-5086MT	H21.01		
	せと 3	化学車			CM-5538MT	H09.07		
	せと 10	ポンプ車			CM-5538MT	H01.09		
	せと 32	梯子車			市 県 国1	CM-5538MT		H08.07
	せと 43	救助車	市 県 国1 国2 国3		CM-5086MT	H18.10		
	せと 51	指揮車	市 県 国1 国2 国3 救	単複信	CM - 5538T	H06.12		
	せと 52	指揮車	市 県 国1	単信	CM-5538MT	H08.07		
	せと 53	指揮車	市 県 国1 国2 国3 救	単複信	CM-5066MT	H12.08		
	せと 54				CM-5066MT	H12.08		
	せと 55				CM-5066T	H12.03		
	せと 61	広報車	市 県 国1	単信	CM-5538MT	S61.11		
	せと 64				CM - 5538T	S61.08		
	せと 71	輸送車	市 県 国1	単信	CM-5538MT	H06.05		
	せと 73	連絡車			CM-5538MT	H07.03		
	せと 74	査察車			CM-5538MT	H04.06		
	きゅうきゅうせと□ 1	救急車	市 県 国1 国2 国3 救	単複信	CM-5086MT	H22.05		
	きゅうきゅうせと□ 2				CM-5066MT	H13.10		
	せとほんしよ 101	携帯用	市 県 国1	単信	CP - 543UT	H01.06		5W
	せとほんしよ 104				CP-5461T	H07.08		
せとほんしよ 105	CP-5465T				H09.09			
せとほんしよ 201	CP - 543UT				S63.02			
せとほんしよ 301	CP - 543UT				H04.08			

装備チャンネル 市=市町村波 県=県内共通波 国1・2・3=全国共通波 1・2・3 救=救急波

# 無線施設状況 (東分署)

平成25年4月1日現在

種別	呼出名称	装備別	装備チャンネル通信方式		形式	製造年月	出力
消防用 基地局	せとしょうぼうひがし	東分署	市	単信	CM-5538MT	H09.01	
			県		CM-5538MT	H09.01	
	きゅうきゅうせとひがし		救	単複信	CM-5538MT	H09.01	
消防用 陸上移動局	せと 6	タンク車	市 県 国1	単信	CM-5538MT	H05.03	10W
	せと 8	ポンプ車			CM-5066MT	H11.07	
	せと 75	輸送車			CM-5538MT	H03.07	
	せと 76	査察車			CM-5066MT	S63.12	
	せと 77	水槽車	市 県 国1 国2 国3	CM-5538MT	H06.05		
	きゅうきゅうせと 3	救急車	市 県 国1 救	単複信	CM-5538MT	H01.07	
	せとひがし 102				CP - 543UT	H01.02	5w
せとひがし 103	JDP3C3A1-3A				H16.10		
せとひがし 106	CP-5461T				H05.08		
せとひがし 201	CP - 543UT				H03.09		

装備チャンネル 市=市町村波 県=県内共通波 国1・2・3=全国共通波 1・2・3 救=救急波



## 無線施設状況（南分署）

平成25年4月1日現在

種別	呼出名称	装備別	装備チャンネル通信方式		形式	製造年月	出力	
消防用 陸上移動局	せと 5	タンク車	市 県 国 1		単信	CM-5538MT	H02.04	10W
	せと 9	ポンプ車	市 県 国 1 国 2 国 3			CM-5066MT	H12.07	
	せと 31	梯子車	市 県 国 1			CM-5538MT	S63.02	
	せと 62	広報車				CM-5538MT	H03.07	
	せと 72	積載車				CM-5538MT	H05.03	
	きゅうきゅうせと 5	救急車	市 県 国 1	救	単複信	CM-5066MT	H10.11	5W
	せとみなみ 101	携 帯 用	市 県 国 1		単信	CP - 543UT	H01.06	
	せとみなみ 102					JDP3C3A1-3A	H16.10	
	せとみなみ 103					CP - 543UT	H03.09	
	せとみなみ 105					CP-5067T	H10.11	
	せとみなみ 106					CP-5461T	H05.08	
	せとみなみ 201					CP - 543UT	H03.09	

装備チャンネル 市=市町村波 県=県内共通波 国1・2・3=全国共通波 1・2・3 救=救急波

## 無線施設状況（道路トンネル）

平成25年4月1日現在

種別	呼出名称	装備別	装備チャンネル通信方式		形式	製造年月	出力	
消防用 基地局	せとしょうぼう	無線通信 補助施設	国 1		単信	EZ-1069SJ	H17.01	10W
	あいぎとんねる							
	せとしょうぼう	無線通信 補助施設	国 1		単信	GDP-213	H17.01	10W
	さなげやまとんねる							

装備チャンネル 市=市町村波 県=県内共通波 国1・2・3=全国共通波 1・2・3 救=救急波

## 無線施設状況（消防団）

平成25年4月1日現在

種別	呼出名称	装備別	装備チャンネル通信方式		形式	製造年月	出力	
消防用 陸上移動局	せとどうせん 1	携 帯 用	市 県 国 1		単信	CP-5067T	H13.12	5W
	せとふかがわ 1							
	せとこせと 1							
	せととうめい 1							
	せとそぼかい 1							
	せととうげん 1							
	せとこうはん 1							
	せとすいなん 1							
	せとみずの 1							
	せともしなの 1							
	せとしなのだい 1							
	せとはたやま 1							

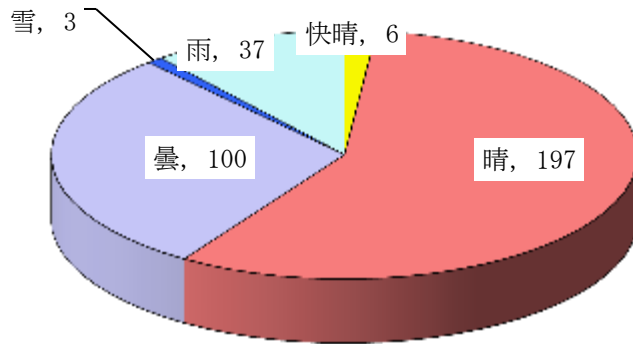
装備チャンネル 市=市町村波 県=県内共通波 国1・2・3=全国共通波 1・2・3 救=救急波

# 月別気象状況 (11月は気象機器改修のため一部未計上)

平成24年中

項目		月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	年間平均
風向	平均		NNW 2.1	NW 2.4	NW 2.7	NNW 2.4	NW 2.4	S 2.0	SSE 2.2	S 2.2	ENE 2.0	NNW 1.8	NNW 1.2	NNW 2.2		2.1
	最高		NW 10.1	NW 8.6	NNW 11.2	SSE 16.6	NW 10.2	SSE 8.9	SSE 9.7	S 9.0	SSE 10.6	NNW 8.5	NW 8.0	WNW 9.4		
風速 m/s	瞬間最大		NW 21.8	WNW 16.0	NNW 21.3	S 28.7	NW 16.8	ESE 16.8	SSW 17.6	S 21.1	N 22.5	N 15.4	NNW 13.7	WNW 18.8		
	平均		3.3	3.3	7.7	13.6	18.5	21.6	26.5	28.0	25.1	18.2	9.1	4.7		15.0
気温 ℃	最高		11.2	14.3	18.5	28.8	27.4	31.1	36.8	36.0	34.3	29.7	16.7	14.0		
	最低		-3.0	-6.2	-2.8	-0.1	7.1	15.6	17.8	21.6	15.8	8.5	1.4	-3.5		
湿度 %	平均		78.8	77.3	75.5	78.0	76.9	78.8	77.5	75.6	76.5	74.3	74.8	67.9		76.0
	最低		36.2	30.6	22.7	18.6	35.1	30.6	33.2	38.9	34.5	27.8	30.2	26.1		
降雨 mm	降水日数		4	8	12	12	8	9	12	7	10	6	5	12	105	
	総降水量		27.0	89.0	127.0	87.0	49.5	154.5	163.5	205.5	191.0	94.0	58.0	79.0	1,325	110.4
	10分間最大		1.0	2.0	4.5	3.5	2.5	6.5	4.0	18.5	12.0	3.0	2.5	2.0		
	1時間最大		3.5	5.0	7.5	10.0	3.5	18.0	11.5	38.0	26.0	8.5	12.0	7.5		
	最大日雨量		12.5	25.0	25.5	41.0	21.5	44.0	40.0	67.5	57.0	35.0	32.0	23.5		
降雪 cm	降雪日数		2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	7	
	総積雪量		0.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.0	13.0	
	最高積雪		0.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.0		

## 天候別日数調



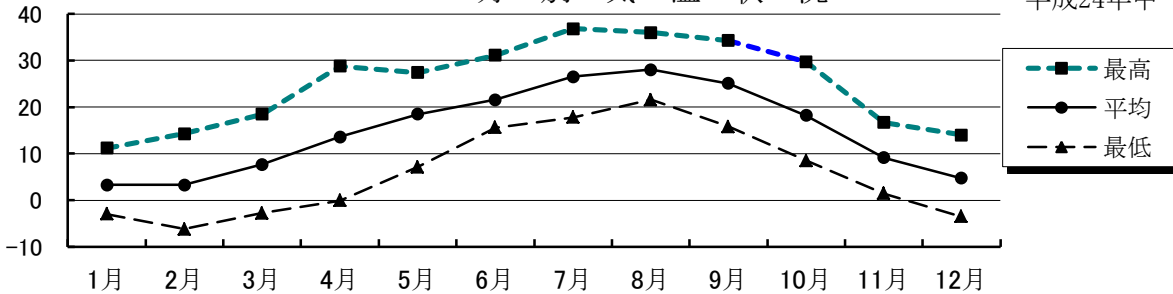
平成24年中  
観測9時  
単位: 日

(11月は気象機器改修のため一部未計上)

(℃)

## 月別気温状況

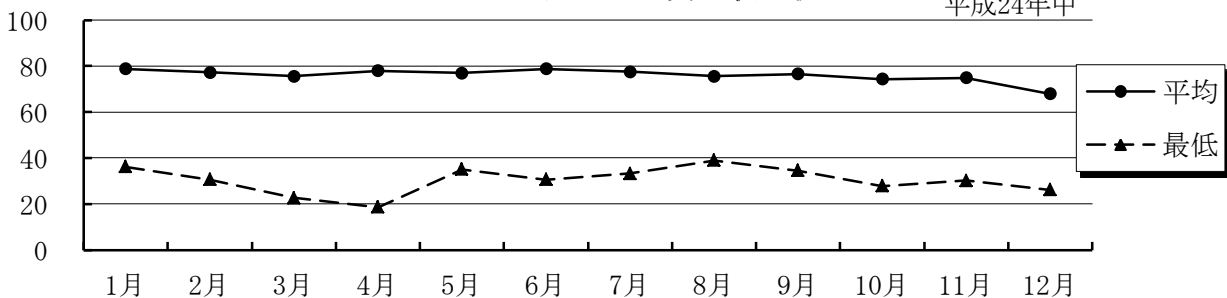
平成24年中



(%)

## 月別湿度状況

平成24年中



第7編

# 資料



## 消 防 本 部 の 沿 革

明治 23 年	5 月	東春日井郡瀬戸村に 2 部編成定員 1 0 0 名をもって消防組を発足
明治 27 年	2 月	勅令及び県令により公設消防を組織し、瀬戸町せ組・と組で構成
明治 29 年	7 月	今村地区に私設消防組を設立
明治 39 年		幡山村に私設消防組を設立
大正 2 年		瀬戸町せ組・と組を公設消防第 1 部・第 2 部に改称（水野村に私設消防組設立、品野村に消防組を編成）
大正 7 年		瀬戸町公設消防組に第 3 部を増加編成
大正 12 年	2 月	水野村上水野消防組が公設消防組に認可
大正 14 年		赤津村公設消防組を瀬戸町公設消防組に編入し、第 4 部を増加編成
大正 15 年	12 月	水野村中水野、下水野消防組が公設消防組に認可、安土・南山・曾野私設消防組編成
昭和 4 年	10 月	市制施行に伴い瀬戸市消防組と改編、4 部 1 0 8 名で構成
昭和 14 年	4 月	瀬戸市警防団本部常備消防部として発足し、警防団 6 分団、総員 9 0 0 名、消防ポンプ車 5 台、三輪ポンプ車 1 台、腕用ポンプ 5 台を配備、戦中は防空業務に活躍
昭和 22 年	10 月	警防団本部常備消防部を解散し、同時に瀬戸市常備消防部として発足、業務開始
昭和 26 年	5 月	東春日井郡水野村との合併に伴い、水野村消防団を統合
	8 月	瀬戸市消防本部設置
昭和 28 年	2 月	集中豪雨による防災活動の功績により、建設大臣表彰を受ける。
	4 月	隣接品野町の大火による応援消防活動の功績により、愛知県消防協会長表彰を受ける。
昭和 30 年	2 月	愛知郡幡山村との合併に伴い、幡山村消防団を統合
昭和 32 年	2 月	消防施設の充実により、日本消防協会長表彰を受ける。
	4 月	瀬戸市危険物安全協会設立
昭和 33 年	1 月	集中豪雨による防災、人命救助活動等の功績により、愛知県消防協会長表彰で竿頭綬を受ける。
	3 月	同上により、国家消防本部長表彰を受ける。
昭和 34 年	1 月	自治体消防発足 1 0 周年記念により、愛知県消防協会長表彰で竿頭綬を受ける。
	4 月	品野町との合併に伴い、品野町消防団を統合
	7 月	瀬戸市消防音楽隊を発足
	10 月	消防中短波無線局の設置（基地 1、移動 2、携帯 2）
	12 月	伊勢湾台風（1 5 号）の復旧活動の功績により、中部日本災害対策本部長表彰を受ける。
昭和 35 年	4 月	消防団 1 団、1 3 分団 3 2 9 名で構成
	9 月	瀬戸市消防署設置
昭和 36 年	4 月	常備消防力の増強を図り、1 3 分団 2 8 9 名に減員
	6 月	ロータリークラブより 1 B 型救急車の寄贈を受け、救急業務を開始
昭和 37 年	3 月	消防庁告示による常設中心主義を目標とし、消防庁舎新築工事着手
	4 月	瀬戸市火災予防条例の施行
	10 月	消防庁舎竣工
昭和 40 年	3 月	瀬戸信用金庫から 1 B 型救急車の寄贈を受け、2 台体制による業務開始
	8 月	中短波無線を超短波無線に更新（基地 1、移動 3）
	9 月	市役所の愛知県行政無線を消防本部に移管
昭和 41 年	4 月	消防団の定員を 1 2 分団 2 6 7 名に減員
昭和 43 年	1 月	化学消防ポンプ自動車配備
	5 月	瀬戸市指定水利規程の施行
	6 月	瀬戸市火災警報規則の施行
昭和 44 年	3 月	消防力の充実により、消防庁長官から竿頭綬を受ける。
昭和 45 年	4 月	消防署救助隊の発足
	9 月	防災体制の確立、防災思想の普及等の功績により、消防庁長官表彰を受ける。
昭和 46 年	9 月	市内で発生した都市ガス漏洩事故の災害防ぎょ活動の功績により、消防庁長官表彰を受ける。
	11 月	同上により、愛知県知事表彰を受ける。
	12 月	新消防庁舎新築工事着手

昭和 47 年	8 月	新消防庁舎竣工 消防本部、消防署は新庁舎に移転し、旧庁舎は東分署として消防業務開始 1 5 m 級屈折梯子付消防ポンプ車を本署に配備
昭和 48 年	5 月	瀬戸尾張旭当直医問合わせテレホンサービスの開始
昭和 49 年	2 月	救助工作車を東分署に配備
	4 月	消防本部に総務課を設置
	6 月	愛知県防災行政無線の整備計画による防災行政無線装置の更新工事完了
昭和 50 年	10 月	定光寺に火気使用制限区域の設定
	12 月	保育器の使用による未熟児搬送に関し、瀬戸旭医師会と救急業務実施協定の締結
昭和 52 年	6 月	瀬戸信用金庫から 2 B 型救急車の寄贈を受け、東分署に配備
	7 月	瀬戸市自衛消防連絡協議会設立
	11 月	3 0 m 級梯子付消防ポンプ車を消防署に配備 1 5 m 級屈折梯子付消防ポンプ車を東分署に配備
昭和 53 年	3 月	自治体消防発足 3 0 周年記念大会の開催 瀬戸社会福祉事業協力会から査察車兼広報車（軽四輪）の寄贈を受け、消防署に配備
昭和 54 年	12 月	消防救急指令装置 B 型及び地図検索装置の導入
昭和 55 年	10 月	消防水利整備計画に耐震性貯水槽（4 0 m <sup>3</sup> ）の設置を策定
昭和 56 年	9 月	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ車（給水装置付）の寄贈を受け、消防署に配備
	10 月	日本消防協会から 2 B 型救急車の寄贈を受け、消防署に更新配備 消防署三部制勤務の試行開始
昭和 58 年	4 月	消防署三部制勤務の開始 小型動力ポンプ積載車を定光寺町自警団に配備
	10 月	化学消防ポンプ車を東分署に配備し、旧車両を消防署に配備
昭和 59 年	3 月	大型照明電源車を消防署に配備
昭和 60 年	3 月	水南分団詰所を移転新築
	8 月	現場指揮本部等の体制強化を図るため、消防署に指令車を増強配備
	10 月	陶原分団詰所を移転新築
昭和 61 年	6 月	愛知県防災行政無線の災害通信メディア体系を整備し、防災行政事務に関する通信網を改善
	12 月	火災救急統計用のパソコンを導入
昭和 62 年	1 月	上品野分団を品野台分団に名称変更
	2 月	火災情報テレホンサービスの開始
昭和 63 年	3 月	品野台分団詰所を移転新築 防火思想の普及、消防施設の整備等の功績により、消防庁長官から表彰旗を受ける。
平成 元 年	3 月	自治体消防発足 4 0 周年記念大会の開催
	4 月	瀬戸市婦人消防隊連絡協議会設立
	10 月	品野町 1 丁目に東分署移転新築、旧庁舎は南出張所として消防業務を開始
平成 2 年	3 月	消防緊急情報システムの運用開始 救急波消防無線の導入整備
	11 月	第 8 回愛知県防火推進大会の開催
平成 3 年	2 月	団資機材搬送車を水野分団に配備
	3 月	南出張所を南分署に名称変更、南分署庁舎新築
	10 月	団資機材搬送車を幡山分団に配備 救助工作車を消防署に配備し、旧車両を東分署に配備
	11 月	3 8 m 級梯子付消防自動車を消防署に配備し、旧車両を南分署に配備 消防団が消防活動の充実等の功績により、愛知県消防協会長から特別功績旗を受ける。
平成 4 年	3 月	東明分団詰所を移転新築
	7 月	団資機材搬送車を東明分団に配備
	10 月	消防署指令車を更新配備 1 8 m 級梯子付消防自動車を東分署に更新配備 第 8 回全国婦人消防操法大会に愛知県代表として瀬戸市婦人消防隊が出場（横浜市）
平成 5 年	4 月	消防本部に予防課、消防署に救急係を設置
	9 月	救急高度化推進計画に基づき、高度化資器材の一部を配備
	10 月	水 II 型消防ポンプ自動車を本署に更新配備
平成 6 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を水野分団に更新配備

	3月	団資機材搬送車を下品野分団に配備
	4月	東分署に救急係を設置
	7月	第3回愛知県消防操法大会を市民公園陸上競技場で開催
	11月	水Ⅱ型消防ポンプ自動車を南分署に更新配備
平成7年	2月	CD—I型消防ポンプ自動車を幡山分団に更新配備
	10月	高規格救急車を消防署に更新配備 防災資機材地域備蓄倉庫新築
平成8年	1月	自衛消防隊と大規模災害時における消防業務協定締結（19事業所）
	2月	普通救命講習会の実施
	3月	水Ⅱ型消防ポンプ自動車を東分署に更新配備
	12月	高規格救急車を東分署に更新配備
平成9年	1月	下品野分団詰所を新築
	4月	南分署に救急係を設置
	12月	30m級梯子付消防自動車を南分署に更新配備
平成10年	1月	CD—I型消防ポンプ自動車を祖母懐分団に更新配備
	9月	自治体消防発足50周年記念大会の開催 高規格救急車を南分署に更新配備
平成11年	11月	CD—I型消防ポンプ自動車を深川分団に更新配備
	12月	CD—I型消防ポンプ自動車を東分署に更新配備
平成12年	4月	瀬戸市少年消防クラブ設立
	5月	二市一町救急業務連絡協議会の設立
	10月	公立陶生病院にて救急隊臨床実習を開始 CD—I型消防ポンプ自動車を南分署に更新配備 CD—I型消防ポンプ自動車を古瀬戸分団に更新配備
	12月	消防緊急通信指令施設を更新し、運用開始、発信地表示装置を導入 消防指揮車を消防署に更新配備
平成13年	1月	消防本部庁舎の耐震工事の施工（仮眠室個室化）
	3月	名古屋市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	7月	消防本部公式ホームページの開設
	11月	救急隊病院内臨床実習・医師救急車同乗研修（ワークステーション）の開始
平成14年	3月	瀬戸市消防本部シンボルマークを「ファイ太くん」に決定 消防職員に災害情報メールの配信開始
	4月	応急手当普及推進計画（普通救命講習目標年間3,000人）の開始
	5月	消防団員に災害情報メールの配信開始
	10月	生物・化学テロ対策として消防庁から資機材を受領（化学防護服・除染シャワー・各種検知資機材） 東分署の改修工事を施工（仮眠室個室化）
	12月	聴覚障害者を対象に災害情報メールの配信開始
平成15年	2月	CD—I型消防ポンプ自動車を品野台分団に更新配備 消防署住民票取次ぎサービス開始 祖母懐公民館に100m <sup>3</sup> 型耐震性貯水槽を設置
	3月	祖母懐分団詰所を移転新築
	4月	副団長3名制、団員入団資格を市内在住・在勤に拡大
	6月	公立陶生病院「救急業務高度化推進業務委託契約」締結
	8月	愛知医大「救急業務高度化推進業務委託契約」締結 救急隊包括的指示除細動運用開始
	10月	小型動力ポンプ積載車を定光寺町自警団に更新配備 小型動力ポンプ付水槽車（10t）を東分署に配備 愛知県・瀬戸市総合防災訓練（林野火災）を実施 （2005年日本国際博覧会東ターミナルゾーン予定地）
	12月	瀬戸市消防団ラッパ隊発足

		消防高所監視カメラ運用開始
平成 16 年	2 月	南分署の改修工事を施工（仮眠室個室化）
	3 月	「救命手当のできる店」を発足
	10 月	二市一町救急業務連絡協議会 B C テロ災害対応訓練を実施
	11 月	市内公共施設（4 箇所）に A E D を設置（県内初）
平成 17 年	2 月	消防自動二輪車（赤バイ）を日本消防協会から寄贈を受ける（3 台） 消防自動二輪車隊（赤バイ隊）を発足 C D—I 型消防ポンプ自動車を東明分団に更新配備
	3 月	女性消防団員（15 名）を採用 愛知万博総合防災訓練を実施 東海環状自動車道総合防災訓練を実施（6 消防本部合同） 瀬戸市消防署万博分署設置（万博期間中）
	9 月	瀬戸市消防署万博分署を閉署
	10 月	財団法人 2005 年日本国際博覧会協会から救急自動車の寄贈を受け東分署に更新配備 携帯電話による 119 番直接受信開始
平成 18 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を水南分団に更新配備 災害支援消防団員（O B 団員）を任命（12 名）
	3 月	市道拡張工事に伴い、効範分団詰所を移転新築 尾張旭市及び長久手町と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	4 月	消防本部 1 課体制へ移行、グループ制を導入
	5 月	春日井市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	8 月	岐阜県土岐市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結 輸送車（パワーゲート付）を消防署に更新配備
	9 月	岐阜県多治見市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	11 月	救助工作車 II 型を消防署に更新配備
平成 19 年	2 月	38 m 級梯子付消防自動車を廃車し、30 m 級と 18 m 級の梯子付消防自動車 2 台体制に変更
	4 月	消防署グループ制を導入
	5 月	特別救急隊の運用開始（毎週木曜日）
	11 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を下品野分団に更新配備
	12 月	瀬戸市 A E D ステーション認定制度創設
平成 20 年	8 月	広報車を南分署に更新配備
	10 月	輸送車（パワーゲート付）を東分署に配備
	11 月	団資機材搬送車を水野分団に更新配備
平成 21 年	3 月	水 II 型消防ポンプ自動車（クラス A 消火泡混合装置付）を消防署に更新配備
	7 月	特別救急隊の運用日拡充（火、木曜日）
	8 月	査察車を東分署に更新配備
	10 月	団資機材搬送車を幡山分団に更新配備
	11 月	消防団安全安心パトロール開始
平成 22 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を水野分団に更新配備
	4 月	特別救急隊の運用日拡充（火、水、木、金曜日）
	7 月	団資機材搬送車を東明分団に更新配備 救急安心たまご事業を開始
	8 月	高規格救急車を消防署に更新配備
	10 月	ガンバレ消防団応援事業所創設
平成 23 年	1 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を幡山分団に更新配備
	3 月	水 II 型消防ポンプ自動車（C A F S 装置付）を南分署に更新配備
	5 月	特別救急隊の運用日拡充（月～金曜日） 幼年消防クラブ設立
	12 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を本署に更新配備
平成 24 年	2 月	水 II 型消防ポンプ自動車（C A F S 装置付）を東分署に更新配備 団資機材搬送車を下品野分団に更新配備
	3 月	高規格救急車を南分署に更新配備
	7 月	ハートフル講座を開始
	11 月	消防団訓練場を開設 わんわん消防隊結成式を開催
	12 月	瀬戸・尾張旭消防指令センターの運用開始



平成 25 年 2 月	塩草町地内に耐震性貯水槽（40 t）を新設
3 月	高規格救急車を消防署に更新配備

## 消 防 相 互 応 援 協 定

消防組織法第39条第2項の規定に基づき、消防の相互応援について次のとおり協定を締結している。

	締 結 先 機 関 名	協定締結年月日	摘 要
愛 知 県	尾 張 旭 市	昭和27年11月28日	隣接市との応援協定
	長 久 手 市	昭和39年9月1日	〃
	春 日 井 市	昭和39年10月1日	〃
	豊 田 市	昭和43年8月1日	〃
	名 古 屋 市	昭和53年6月1日	〃
	全 市 町 村	平成2年4月1日	県内広域応援協定
岐 阜 県 等	多 治 見 市	昭和44年2月1日	隣接市との応援協定
	土 岐 市	昭和58年1月31日	〃
	豊田市、多治見市、土岐市 可茂消防事務組合、中濃消防組合	平成17年2月25日	東海環状自動車道における 消防相互応援協定

## 平成25年版消防年報

編集 瀬戸市消防本部 消防課  
発行 平成25年10月

〒489-0983 愛知県瀬戸市苗場町101

TEL 0561(85)0479

FAX 0561(21)6605

URL ▶ <http://www.city.seto.aichi.jp/bunya/syoubou-kyuukyuu/>

E-mail ▶ [shobohonbu@city.seto.lg.jp](mailto:shobohonbu@city.seto.lg.jp)